

政務活動報告書（個表）

管理番号	6-1	2023年 7月 24日作成
会派(議員)名	松本英利	
実施年月日	2023年 6月 12日	
政務活動の 具体的内容	項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費
	内容	・活動に必要な図書 議員ブック ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること
支出の 内容	金額	1,980円
	内訳	・『地方議会議員ハンドブック第二次改訂版』1,980円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	6-1
-----------	-----

領収書等は重ならないように貼付すること

振込金受領証
(金融機関・コンビニエンスストア用)

私込入氏名 川口市議会議員松本 英利 様
お問い合わせ番号 [REDACTED]
金額 1,980 内消費税 180
受取人 株式会社きょうせい
振込先 みずほ銀行東京営業 部 [REDACTED] [REDACTED]
交付印 収入印紙貼付欄 (CVS専用) 受領日用印 (お客様控)

※この用紙は銀行又は郵便局で支払済みの場合は差額の金額だけをお戻しください。

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

2023年 7月 24日作成

管理番号	6-2
会派(議員)名	松本英利
実施年月日	2023年 6月 14日
政務活動の 具体的内容	①調査研究費 ②研修費 ③ 広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費
	内 容 ・市の政策について住民に広報する活動 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること
支出の内容	金 額 2,500円
	内 訳 ・ホームページ保守費用5,000円÷2=2,500（6月分） ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること
備 考	

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	6-2
-----------	-----

領収書等は重ならないように貼付すること

領 収 書

No. 5
発行日 2023/6/14

松本 英利 様

金額 ¥5,000-

但し 2023/6月分 (1か月分) 保守費用として

上記正に領収いたしました。

印 取

紙 入

内訳	
税込金額	¥5,000

特定非営利活動法人 Area.Produce.System
〒333-0866
埼玉県川口市芝5丁目12-20
大桐ビル1F
TEL: 048-456-7730
FAX: 048-424-3022

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

[トップページ](#)[後援会ニュース](#)[政策・理念](#)[活動報告](#)[ご案内](#)

皆さん、こんにちは。松本英利です。

川口で安心して暮らせる街づくりを目指し、活動をしています。川口市にお住いの皆さまに、少しでも松本ひでとしを知って頂きたいという思いから、このホームページを開設する運びとなりました。わたくしに関する情報をこちらのホームページでお知らせしていきます。

是非、ご覧ください。

プロフィール PROFILE



お知らせ

7月29・30日 第43回川口たたら祭りに出席します。

7月27日 川口商工会青年部埼玉県連交流事業に出席します。

7月25日 宅連組合川口支部60周年総会に出席します。

7月24日 宅連協同組合川口支部役員の方々と奥ノ木偉夫川口市長に表敬訪問します。

7月21日 県南7市治水大会、中央地区合同ラジオ体操に出席します。

7月19日 日本棋院川口支部役員の方々と大野元裕埼玉県知事に表敬訪問します。

7月18日 第73回社会を明るくする運動中央大会に出席します。

7月14日 自民党川口市議員団会議、川口関税会交流事業に出席します。

7月13日 埼玉県宅建政治連盟フォーラムに出席します。

7月12日 明治大学校友会川口支部総会に出席します。

7月9日 中央地区少年少女スポーツ大会に出席します。

7月8日 自民党川口支部常任総務会、議員団会議に出席します。

7月3日 栄町2丁目町会理事会に出席します。

7月1日 第73回社会を明るくする運動駅頭一斉PR活動に出席します。

6月24日 川口市制90周年記念浮ヶ谷孝夫指揮東京21世紀管弦楽団演奏会に出席します。

6月29日 川口市議会6月定例会閉会日

6月26日 常任委員会（福祉保健・環境経済文教）に参加します。

6月25日 南ブロック卓球大会に参加します。

6月23日 常任委員会（総務・消防建設）にオブザーバーで参加します。

6月21日 川口市議会6月定例会一般質問日

6月20日 川口市議会6月定例会一般質問日

6月19日 川口市議会6月定例会一般質問日

6月16日 川口市議会6月定例会一般質問日

6月15日 川口市議会6月定例会一般質問日

6月10日 埼玉県防火講習会、幸栄地区連合町会総会に参加します。

6月9日 中央地区交通部総会に参加します。

6月8日 第19回小林合同会計特別講演会に参加します。

6月7日 本町小学校おおざり会総会に参加します。

6月6日 6月定例議会開催、宅建協同組合役員推薦委員会に参加します。

6月4日 川口国産祭りに参加します。

6月3日 幸町3丁目総会、消防団第一師団役員会に参加します。

6月1日 中央地区連合町会総会に参加します。

6月1日 議会運営委員会にオブザーバーで参加します。

5月31日 市議会部会研修会（福祉保健・建設消防）にオブザーバーで参加します。

5月30日 市議会部会研修会（総務・環境経済文教）、川口名匠会総会に参加します。

5月29日 商工会事務所 中央・幸栄ブロック会に参加します。

SNS情報

@XXXXXXXXXXさん
のツイート



通知はまだ
届いていま
せん

ツイートがあるところに
表示されます。



松本英利後援会事務所

〒332-0017
埼玉県川口市栄町2-12-27
TEL 048-430-7291
FAX XXXXXXXXXX

松本

まつもと

英利

ひでとし



・トップページ

・後援会ニュース

・政策・理念

・活動報告

・ご案内

政策・理念 POLICY

スケジュール

川口で安心して暮らせる街づくりを目指しています。

子どもが安心して暮らせる街づくり

- 妊娠出産子育てへの切れ目のない支援
- 児童カウンセリングシステムの充実
- 小中学校の体育館にエアコンの整備
- 小中学校の通学路に防犯カメラの設置



ご意見・お問い合わせ

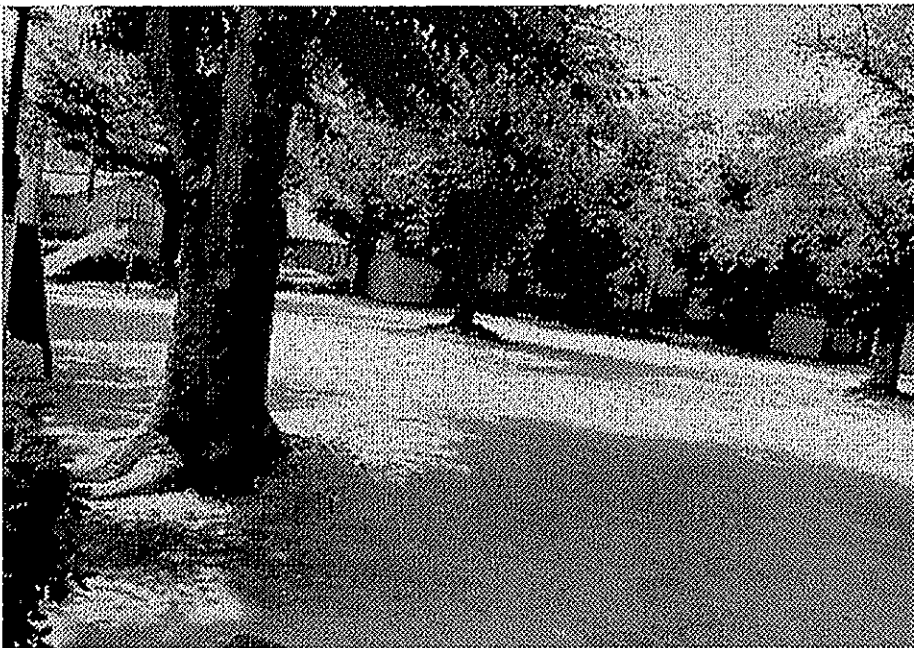
松本英利後援会事務所

〒332-0017
 埼玉県川口市栄町2-12-27
 TEL 048-430-7291
 FAX



シニアが安心して暮らせる街づくり

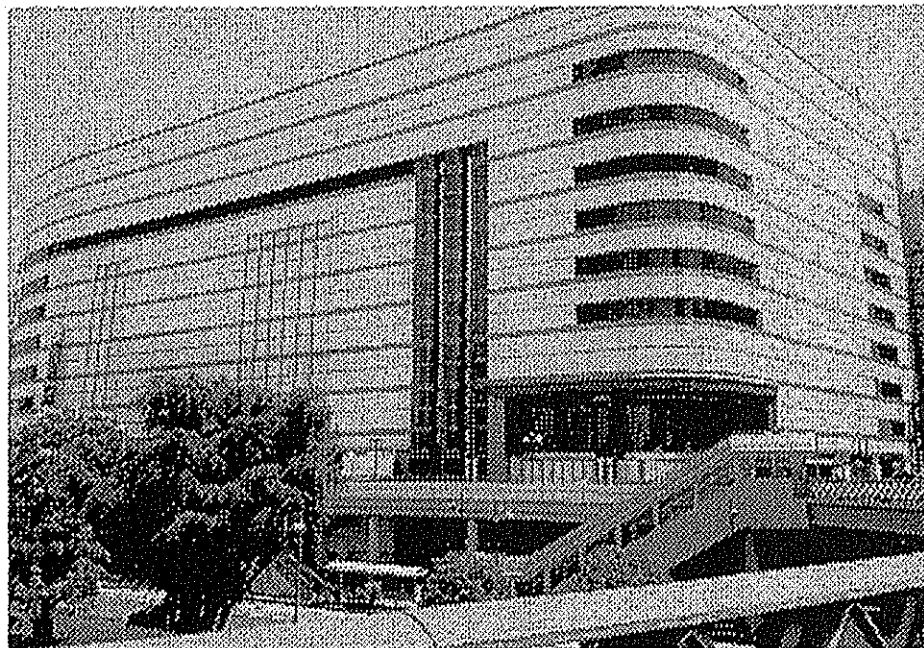
- 都市のわずかな空間を利用して歩行者や住民に休憩や憩いの場を提供するポケットパーク（規模の小さい公園）の増設
- 生涯にわたるスポーツレクリエーション活動の推進
- 町会、自治会に防犯カメラの設置・メンテナンス費の支援
- 町会、自治会会館の建替え推進支援



みんなが安心して暮らせる街づくり

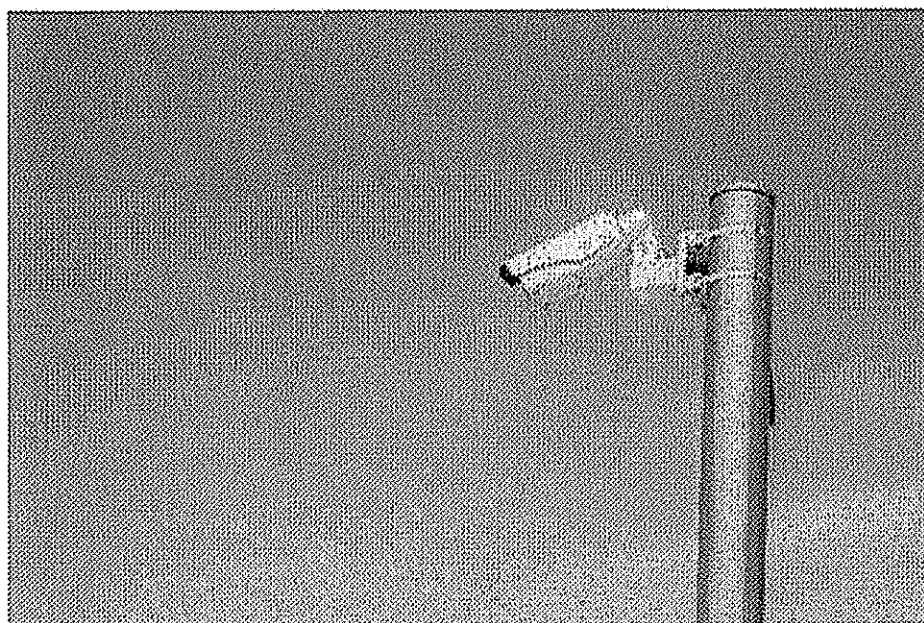
- 川口駅に中距離電車の停車と川口駅北口の開設
- まちなかウォークアブル（居心地が良く歩きたくなるまちづくり）の推進
- 川口銀座通り商店街のブロック敷道路の改修

- 川口駅周辺の既存資源を活用した都市機能（旧そごう川口店等）の充実



防災に配慮した街づくり

- ゲリラ豪雨対策として雨水の貯留施設の増設
- 高層建物エリアや木造密集エリアへの防災・減災体制の充実
- LED防犯灯や防犯カメラの設置で防犯対策の充実



商工業の振興に配慮した街づくり

- ものづくり産業のさらなる振興
- 企業経営の強化支援
- にぎわいある商業活動の振興

政務活動報告書（個表）

2023年 7月 13日作成

管理番号	7-1	
会派(議員)名	松本 英利	
実施年月日	2023年 7月 4日 から 2023年 7月 5日	
政務活動の 具体的内容	項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費
	内容	1日目 7月4日 (火) 宮崎市安井息軒記念館 宮崎県宮崎市清武町加納甲378-1 14時00分～15時30分 「安井息軒文化交流事業について」の視察 2日目 7月5日 (水) 都城市立図書館 未来創造ステーション 宮崎県都城市中町16街区15号 HOTEL TERRASATA 宮崎県都城市中町17街区2号 10時30分～12時00分 「まちなか活性化事業について」の視察 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること
支出の 内容	金額	55,500円
	内訳	①交通費 電車賃 川口⇄浜松町 (往復) 640円 領収書無し 電車賃 浜松町⇄羽田空港第二ビル (往復) 1,000円 領収書無し 航空賃 羽田空港⇄宮崎空港 (往復) 26,240円 領収書① 電車賃 宮崎空港→清武 360円 領収書無し 電車賃 清武→宮崎 230円 領収書無し 電車賃 宮崎→西都城 1,130円 領収書無し バス代 西都城→宮崎空港 1,700円 領収書無し ②宿泊料 1泊分 (17,000円×1日) 17,000円 ③日当 2日分 (3,600円×2日) 7,200円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること
備考	※添付の領収書は宮崎→西都城間及び西都城→南宮崎間の特急券・乗車券代を含むが、利用予定の特急が大雨の影響で運休となり、別途乗車券を購入して普通列車及びバスを利用したもの。(利用予定の特急券・乗車券はJR窓口で払い戻し済み。)	

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 7-1
※

領収書等は重ならないように貼付すること

領収証

松本 英利 様 No.

金額 730880

内訳 但 7/4~5 航空券 JR券代とLZ

現金 2023年 7 月 4 日 上記正に領収いたしました

小切手

手形

消費税額等 (%)

株式会社 旅倶楽部

〒332-0012 川口市本町3-4-13 2023
TEL048-224-1011 FAX048-224-1013

取手印

印紙

消費印

コウヨウ 999-390

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号	8-1	2023 年 8 月 31 日作成	
会派(議員)名	松本英利		
実施年月日	2023年 8月 7日 から 2023 年 8月 8日		
政務活動の 具体的内容	項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費	
	内容	1日目 8月7日(月) 佐渡市役所 新潟県佐渡市千種232 13時00分～15時00分「拉致問題に対する取り組みについて」の視察 2日目 8月8日(火) 新潟市役所 新潟県新潟市中央区学校通1番町602番 10時00分～11時30分「新潟市拉致問題等啓発推進条例について」の視察 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること	
支出の内容	金額	60,990円	
	内訳	① 交通費 36,790 円 電車賃 JR川口⇄JR新潟(往復) 21,060 円 領収書有 特急券5,500円×2、特急券5,030円×2(繁忙期) 車賃 新潟駅前⇄新潟港(往復バス代) 520 円 領収書無 船賃 新潟港⇄両津港(往復、ジェットホイル) 13,750 円 領収書有 車賃 両津港⇄佐渡病院(往復バス代) 940 円 領収書無 車賃 新潟駅前⇄新潟市役所(往復バス代) 520 円 領収書無 ② 宿泊費 17,000円×1日 17,000 円 ③ 日当 3,600円×2日 7,200 円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること	
備考			

※領収書等は領収書等貼付用紙(別様)に貼付し、この報告書に添付すること

管理番号 8-1
※

領収書等は重ならないように貼付すること

領 収 証

No. 023048

令和5年8月9日

松本 英利 様

¥ 34,810- (内消費税 ¥)

但し 8/9~8/8 新島 JPC・ジョイント7マイル代として

① 現金
② クレジットカード
③ 振込

領収者印

上記金額正に領収いたしました 領収箇所、領収印の無いもの及び金額訂正のものは無効となります。

印 紙

T-LIFE パートナース株式会社
埼玉支店
〒350-1123 埼玉県川越市藤田本町30-2
TEL 049-293-2801

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号	8-2	2023年8月31日作成
会派(議員)名	松本 英利	
実施年月日	2023年 8月 16日	
政務活動の 具体的内容	項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費
	内容	1日目 8月16日(水) 柏崎市役所 新潟県柏崎市日石町2番1号 13時30分～15時00分「拉致問題の解決に向けた取り組みについて」の視察 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること
支出の 内容	金額	23,700円
	内訳	①交通費 電車賃 JR川口⇄JR柏崎(往復) 10,340円 領収書無し 乗車券 5,170円×2 JR大宮⇄JR長岡(往復) 8,920円 領収書無し 特急券 4,460円×2(最繁忙期) JR長岡⇄JR柏崎(往復) 840円 領収書無し 特急券 840円(最繁忙期・乗車割引) ②日当 3600円×1日 3,600円 合計 ①+②= 23,700円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること
備考	「長岡-柏崎間は、往路のみ特急利用」	

※領収書等は領収書等貼付用紙(別様)に貼付し、この報告書に添付すること

政務活動報告書（個表）

管理番号	9-1	2023年 9月 22日作成
会派(議員)名	松本 英利	
実施年月日	2023年 9月 22日	
政務活動の 具体的内容	項 目	①調査研究費 ②研修費 ③ 広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費
	内 容	政務活動報告広報誌（活動レポート2号）印刷代、編集代 2ページ 20,000部 154,000円 政務活動報告広報誌（活動レポート2号）ポスティング代 作業日 2023年8月28日から9月1日 A4活動レポート2号 20,000部 配布エリア 栄町・幸町・本町・金山町他 85,008円 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること
支出の 内容	金 額	239,338円
	内 訳	政務活動広報誌（活動レポート2号）印刷・編集・ポスティング代 亀田印刷株式会社（振込明細添付）239,008円 振込手数料330円 合計239,338円（振込明細添付） ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること
備 考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	9-1
-----------	-----

領収書等は重ならないように貼付すること

MIZUHO		みずほATMコーナーご利用明細票	
ご利用ありがとうございます。 内容をご確認のうえ、必ずお持ち帰りください。		みずほ銀行	
お取引日	2023--9-22	振込・預け先の口座番号	■■■■■■■■■■
店番号	0001-0300	お取引口座番号	■■■■■■■■■■
振込額	330	お取引金額	239,008
お取引内容	電信振込	お取引取扱店	*****
行名	0904	利用手数料	0-0300
支店	■■■■	お取引口座番号	00-20516803
埼玉りそな銀行 川口支店 カメダ インサツ(カ) 様 マツモト ヒデトシ 様 048-430-7291 発信番号81922030000000A			
6399		0004079021	

裏面に「みずほ」からのお知らせがあります。

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること



川口市議会議員

松本ひでとし 活動レポート Vol.2

—ひとつひとつを確実に!—

(討議資料)

松本ひでとし 議会事務所 〒332-0017 川口市深町2-12-27-101 TEL.043-430-7291 FAX

令和5年川口市議会6月定例会

①補正予算

一般会計補正予算 21億6千36万3千円

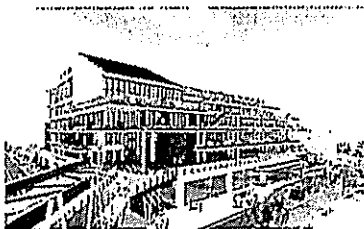
②一般議案

「川口市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例」など、条例議案7件、契約議案4件、財産の交換議案1件、財産の無償貸付議案1件、財産の取得議案4件、公の施設の指定管理者の指定議案4件、市道路線の認定及び廃止議案3件、人事議案3件

— 市政の動き —

①新庁舎2期棟建設工事

3月19日に起工式が行われ、2期棟の工事が着手されました。現在は液状化対策などの地盤改良を行っております。令和7年6月の完成に向け、取り組んでいます。



②原油価格・物価高騰支援

電気料金等の価格高騰により、介護・障害者・保育施設などの支援対策を実施。今後も国や県の動向を注視し適時適切な支援策を講じます。

③キャッシュレス決済によるポイント還元事業

市内事業者の売り上げ向上を目的としたキャッシュレス決済によるポイント還元事業を行い、市内消費拡大に積極的に取り組めます。

6月定例会各議案に対する賛否意向確認に対する採決

議案番号	議案名
52	令和5年度川口市一般会計補正予算(第2号)
54	川口市税条例の一部を改正する条例
64	財産の交換について
65	財産の無償貸付について
53	川口市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例
55	川口市租税特別措置法関係事務手数料条例の一部を改正する条例
56	川口市印鑑条例の一部を改正する条例

57	川口市自転車の安全な利用の促進に関する条例の一部を改正する条例
58	川口市建築基準法等関係事務手数料条例の一部を改正する条例
59	川口市火災予防条例の一部を改正する条例
60	工事請負契約の締結について(新庁舎2期棟建設工事のうち電気工事)
61	工事請負契約の締結について(新庁舎2期棟建設工事のうち空調設備工事)
62	工事請負契約の締結について(新庁舎2期棟建設工事のうち衛生設備工事)
63	製造の請負に係る契約の締結について(消防指令システム・消防緊急デジタル無線構築業務委託)
66	財産の取得について(消防ポンプ自動車(CD-1型))
67	財産の取得について(支援車(1型))
68	財産の取得について(高規格救急自動車)
69	財産の取得について(消防団ポンプ自動車(CD-1型))
70	公の施設の指定管理者の指定について(川口市立並木南保育所)
71	公の施設の指定管理者の指定について(川口市立神根保育所)
72	公の施設の指定管理者の指定について(川口市立戸塚のぞみ保育園)
73	公の施設の指定管理者の指定について(川口市立戸塚しらぎく保育園)
74	市道路線の認定について(神根第271-2号戦)
75	市道路線の認定について(神根第701-1号戦)
76	市道路線の廃止について(神根第701号戦ほか1路線)
77	川口市農業委員会委員の任命同意について
78	人権擁護委員の候補者の推薦について
79	人権擁護委員の候補者の推薦について

※一部反対のある議案：議案番号52(反対は共産、青嵐、新風、維新)、議案番号54・64・65(反対は共産)

※全員賛成の議案：ほか24件

以下、ひでとしが気になった
質問を抜粋して
お知らせします。



6月定例会一般質問

(5) 附属中学校と私立高等学校の連携で学力向上
につなげることにについて

市側の答弁

令和3年度は78%の生徒が、令和4年度は82%の生徒が進学。機材管理を行うICT支援員を1名、自習室で学習補助を行う外部講師を2名、英語圏出身の講師を10名CIRとして配置し質の高い学習環境を整備。市内通学者は548名、全体の46%で、市外通学者は643名。理系人材の育成を目指したSTEM教育や授業以外の場面でも英語圏出身の教員と触れ合える環境を生かした英語教育、専門知識や幅広い教養をバランスよく身に付ける教養教育など特色ある充実した教育を展開。中学と高校の教員相互で授業見学を行うなど、各教科で校種を超えた学力向上の研究を進めている。

誰もが安心して生活できる環境づくりについて

- (1) 重層的支援体制整備事業について
ア. 令和4年度の実績について
イ. 今後の取り組みの方向性について
- (2) 不登校対策について
ア. 不登校を未然に防止する取り組みについて
イ. 不登校児童・生徒への支援について
(ア) 適応指導教室の施設の拡充

市側の答弁

相談件数は66件。令和6年度からの本格実施を目指して準備を進めている。今年度4月より市内9校の小中学校で、校内教育支援センター「ほっとルーム」を設置するモデル事業を開始。今年度市内3カ所の公民館で行っている子ども教育相談では学習支援を追加し、不登校支援の充実を図っている。

小学校体育館への空調機の設置について

市側の答弁

財源の確保が大きな課題。

ひでとしの独りごと

今年の7月は、観測史上最も猛暑日の多い7月だったので、出来るだけ早い設置が望ましいと思います。

川口市立高等学校及び附属中学校の更なる 取り組みについて

- (1) 川口市立高等学校の大学進学状況について
- (2) 学力向上のための施策について
- (3) 市内通学者の比率及び市外通学者の状況について
- (4) 附属中学校の特色ある教育内容について

働く若者のメンタルサポートについて

市側の答弁

令和4年6月に、若年層が心の健康に関する悩みなどを気軽に相談できる「こころサポートステーションSODAかわぐち」をイオンモール川口前川内に開設。昨年度実績で180人、延べ1022件の利用があった。

誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策について

- (1) 不登校特例校の設置について
- (2) 不登校児童生徒への具体的な支援策について

市側の答弁

不登校児童生徒は年々増加し、市では約1000人。不登校特例校の設置に向けて検討を始めるよう教育委員会に指示。今年度新たに適応指導教室の朝日教室の増設、校内の居場所として校内教育支援センターほっとルームをモデル校に設置、保護者とともに不登校を考える会での中学生と保護者への進路説明会の実施、子ども教育相談を改編して、親子での教育相談・学習支援が実施できる体制を整備。

プロフィール



川口市議会 環境経済文教委員会委員

政務活動報告書（個表）

管理番号	9-2	2023年 9月 25日作成
会派(議員)名	松本 英利	
実施年月日	2023年 9月 19日	
政務活動の 具体的内容	項 目	①調査研究費 ②研修費 ③ 広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費
	内 容	2023年9月19日 政務活動報告広報誌（活動レポート2号）送料 38,883円 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること
支出の 内容	金 額	38,883円
	内 訳	2023年9月19日 政務活動広報誌（活動レポート2号）送料 38,883円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること
備 考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

管理番号 ※	9-2
-----------	-----

領収書等は重ならないように貼付すること

領収書

松本 ひびとし 様

[別納引受]		
区内特別基 (定)	13.5g	
@73	123通	¥8,979

小 計		¥8,979

第一種定形	13.5g	
@84	356通	¥29,904

小 計		¥29,904

郵便物引受合計通数	479通	
課税計 (10%)		¥38,883
(内消費税等)		¥3,534
非課税計		¥0

合計	¥38,883
お預り金額	¥40,403
おつり	¥1,520



〒100-8792 日本郵便株式会社
 東京都千代田区大手町2-3-1
 取扱日時：2023年 9月19日 11:28
 発行No. 230919A7014 端N01箱01
 連絡先：川口仲町郵便局
 TEL:048-253-7734

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること



川口市議会議員

松本ひでとし活動レポート Vol.2

—ひとつひとつを確実に!—

(討議資料)

松本ひでとし議員事務所 〒332-0017 川口市栄町2-12-27-101 TEL:043-430-7291 FAX

令和5年川口市議会6月定例会

①補正予算

一般会計補正予算 21億6千36万3千円

②一般議案

「川口市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例」など、条例議案7件、契約議案4件、財産の交換議案1件、財産の無償貸付議案1件、財産の取得議案4件、公の施設の指定管理者の指定議案4件、市道路線の認定及び廃止議案3件、人事議案3件

— 市政の動き —

①新庁舎2期棟建設工事

3月19日に起工式が行われ、2期棟の工事が着手されました。現在は液状化対策などの地盤改良を行っております。令和7年6月の完成に向け、取り組んでいます。



②原油価格・物価高騰支援

電気料金等の価格高騰により、介護・障害者・保育施設などの支援対策を実施。今後も国や県の動向を注視し適時適切な支援策を講じます。

③キャッシュレス決済によるポイント還元事業

市内事業者の売り上げ向上を目的としたキャッシュレス決済によるポイント還元事業を行い、市内消費拡大に積極的に取り組みます。

6月定例会各議案に対する賛否意向確認に対する採決

議案番号	議案名
52	令和5年度川口市一般会計補正予算(第2号)
54	川口市税条例の一部を改正する条例
64	財産の交換について
65	財産の無償貸付について
53	川口市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例
55	川口市租税特別措置法関係事務手数料条例の一部を改正する条例
56	川口市印鑑条例の一部を改正する条例

57	川口市自転車の安全な利用の促進に関する条例の一部を改正する条例
58	川口市建築基準法等関係事務手数料条例の一部を改正する条例
59	川口市火災予防条例の一部を改正する条例
60	工事請負契約の締結について(新庁舎2期棟建設工事のうち電気工事)
61	工事請負契約の締結について(新庁舎2期棟建設工事のうち空調設備工事)
62	工事請負契約の締結について(新庁舎2期棟建設工事のうち衛生設備工事)
63	製造の請負に係る契約の締結について(消防指令システム・消防緊急デジタル無線構築業務委託)
66	財産の取得について(消防ポンプ自動車(CD-1型))
67	財産の取得について(支援車(1型))
68	財産の取得について(高規格救急自動車)
69	財産の取得について(消防団ポンプ自動車(CD-1型))
70	公の施設の指定管理者の指定について(川口市立並木南保育所)
71	公の施設の指定管理者の指定について(川口市立神根保育所)
72	公の施設の指定管理者の指定について(川口市立戸塚のぞみ保育園)
73	公の施設の指定管理者の指定について(川口市立戸塚しらぎく保育園)
74	市道路線の認定について(神根第271-2号戦)
75	市道路線の認定について(神根第701-1号戦)
76	市道路線の廃止について(神根第701号戦ほか1路線)
77	川口市農業委員会委員の任命同意について
78	人権擁護委員の候補者の推薦について
79	人権擁護委員の候補者の推薦について

※一部反対のある議案：議案番号52(反対は共産、青嵐、新風、維新)、議案番号54・64・65(反対は共産)

※全員賛成の議案：ほか24件

以下、ひでとしが気になった
質問を抜粋して
お知らせします。



6月定例会一般質問

誰もが安心して生活できる環境づくりについて

- (1) 重層的支援体制整備事業について
 - ア. 令和4年度の実績について
 - イ. 今後の取り組みの方向性について
- (2) 不登校対策について
 - ア. 不登校を未然に防止する取り組みについて
 - イ. 不登校児童・生徒への支援について
 - (ア) 適応指導教室の施設の拡充

市側の答弁

相談件数は66件。令和6年度からの本格実施を目指して準備を進めている。今年度4月より市内9校の小中学校で、校内教育支援センター「ほっとルーム」を設置するモデル事業を開始。今年度市内3カ所の公民館で行っている子ども教育相談では学習支援を追加し、不登校支援の充実を図っている。

小学校体育館への空調機の設置について

市側の答弁

財源の確保が大きな課題。

ひでとしの独り言

今年の7月は、観測史上最も猛暑日の多い7月だったので、出来るだけ早い設置が望ましいと思います。

川口市立高等学校及び附属中学校の更なる取り組みについて

- (1) 川口市立高等学校の大学進学状況について
- (2) 学力向上のための施策について
- (3) 市内通学者の比率及び市外通学者の状況について
- (4) 附属中学校の特色ある教育内容について

(5) 附属中学校と私立高等学校の連携で学力向上につなげるることについて

市側の答弁

令和3年度は78%の生徒が、令和4年度は82%の生徒が進学。機材管理を行うICT支援員を1名、自習室で学習補助を行う外部講師を2名、英語圏出身の講師を10名CIRとして配置し質の高い学習環境を整備。市内通学者は548名、全体の46%で、市外通学者は643名。理系人材の育成を目指したSTEM教育や授業以外の場面でも英語圏出身の教員と触れ合える環境を生かした英語教育、専門知識や幅広い教養をバランスよく身に付ける教養教育など特色ある充実した教育を展開。中学と高校の教員相互で授業見学を行うなど、各教科で校種を超えた学力向上の研究を進めている。

働く若者のメンタルサポートについて

市側の答弁

令和4年6月に、若年層が心の健康に関する悩みなどを気軽に相談できる「こころサポートステーションSODAかわぐち」をイオンモール川口前川内に開設。昨年度実績で180人、延べ1022件の利用があった。

誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策について

- (1) 不登校特例校の設置について
- (2) 不登校児童生徒への具体的な支援策について

市側の答弁

不登校児童生徒は年々増加し、市では約1000人。不登校特例校の設置に向けて検討を始めるよう教育委員会に指示。今年度新たに適応指導教室の朝日教室の増設、校内の居場所として校内教育支援センターほっとルームをモデル校に設置、保護者とともに不登校を考える会での中学生と保護者への進路説明会の実施、子ども教育相談を改編して、親子での教育相談・学習支援が実施できる体制を整備。

プロフィール

-
-
-
- 川口市議会 環境経済文教委員会委員
-



川口市議会議員

松本ひでとし活動レポート Vol.2

—ひとつひとつを確実に!—

(討議資料)

松本ひでとし後援会事務所 〒332-0017 川口市栄町3-12-27 TEL.048-430-7291 FAX

令和5年川口市議会6月定例会

①補正予算

一般会計補正予算 **21億6千36万3千円**

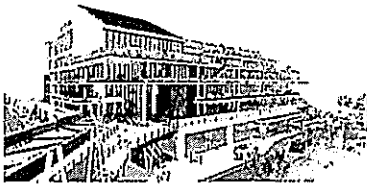
②一般議案

「川口市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例」など、条例議案7件、契約議案4件、財産の交換議案1件、財産の無償貸付議案1件、財産の取得議案4件、公の施設の指定管理者の指定議案4件、市道路線の認定及び廃止議案3件、人事議案3件

——市政の動き——

①新庁舎2期棟建設工事

3月19日に起工式が行われ、2期棟の工事が着手されました。現在は液状化対策などの地盤改良を行っております。令和7年6月の完成に向け、取り組んでいます。



②原油価格・物価高騰支援

電気料金等の価格高騰により、介護・障害者・保育施設などの支援対策を実施。今後も国や県の動向を注視し適時適切な支援策を講じます。

③キャッシュレス決済によるポイント還元事業

市内事業者の売り上げ向上を目的としたキャッシュレス決済によるポイント還元事業を行い、市内消費拡大に積極的に取り組みます。

6月定例会各議案に対する賛否意向確認に対する採決

議案番号	議案名
52	令和5年度川口市一般会計補正予算(第2号)
54	川口市税条例の一部を改正する条例
64	財産の交換について
65	財産の無償貸付について
53	川口市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例
55	川口市租税特別措置法関係事務手数料条例の一部を改正する条例
56	川口市印鑑条例の一部を改正する条例

57	川口市自転車の安全な利用の促進に関する条例の一部を改正する条例
58	川口市建築基準法等関係事務手数料条例の一部を改正する条例
59	川口市火災予防条例の一部を改正する条例
60	工事請負契約の締結について(新庁舎2期棟建設工事のうち電気工事)
61	工事請負契約の締結について(新庁舎2期棟建設工事のうち空調設備工事)
62	工事請負契約の締結について(新庁舎2期棟建設工事のうち衛生設備工事)
63	製造の請負に係る契約の締結について(消防指令システム・消防緊急デジタル無線構築業務委託)
66	財産の取得について(消防ポンプ自動車(CD-1型))
67	財産の取得について(支援車(1型))
68	財産の取得について(高規格救急自動車)
69	財産の取得について(消防団ポンプ自動車(CD-1型))
70	公の施設の指定管理者の指定について(川口市立並木南保育所)
71	公の施設の指定管理者の指定について(川口市立神根保育所)
72	公の施設の指定管理者の指定について(川口市立戸塚のぞみ保育園)
73	公の施設の指定管理者の指定について(川口市立戸塚しらぎく保育園)
74	市道路線の認定について(神根第271-2号戦)
75	市道路線の認定について(神根第701-1号戦)
76	市道路線の廃止について(神根第701号戦ほか1路線)
77	川口市農業委員会委員の任命同意について
78	人権擁護委員の候補者の推薦について
79	人権擁護委員の候補者の推薦について

※一部反対のある議案：議案番号52(反対は共産、青嵐、新風、維新)、議案番号54・64・65(反対は共産)

※全員賛成の議案：ほか24件

以下、ひでとしが気になった
質問を抜粋して
お知らせします。



6月定例会一般質問

誰もが安心して生活できる環境づくりについて

- (1) 重層的支援体制整備事業について
 - ア. 令和4年度の実績について
 - イ. 今後の取り組みの方向性について
- (2) 不登校対策について
 - ア. 不登校を未然に防止する取り組みについて
 - イ. 不登校児童・生徒への支援について
 - (ア) 適応指導教室の施設の拡充

市側の答弁

相談件数は66件。令和6年度からの本格実施を目指して準備を進めている。今年度4月より市内9校の小中学校で、校内教育支援センター「ほっとルーム」を設置するモデル事業を開始。今年度市内3カ所の公民館で行っている子ども教育相談では学習支援を追加し、不登校支援の充実を図っている。

小学校体育館への整調機の設置について

市側の答弁

財源の確保が大きな課題。

ひでとしの質問をよ

今年の7月は、観測史上最も猛暑日の多い7月だったので、出来るだけ早い設置が望ましいと思います。

川口市立高等学校及び附属中学校の更なる
取り組みについて

- (1) 川口市立高等学校の大学進学状況について
- (2) 学力向上のための施策について
- (3) 市内通学者の比率及び市外通学者の状況について
- (4) 附属中学校の特色ある教育内容について

(5) 附属中学校と私立高等学校の連携で学力向上
につなげることにについて

市側の答弁

令和3年度は78%の生徒が、令和4年度は82%の生徒が進学。機材管理を行うICT支援員を1名、自習室で学習補助を行う外部講師を2名、英語圏出身の講師を10名CIRとして配置し質の高い学習環境を整備。市内通学者は548名、全体の46%で、市外通学者は643名。理系人材の育成を目指したSTEM教育や授業以外の場面でも英語圏出身の教員と触れ合える環境を生かした英語教育、専門知識や幅広い教養をバランスよく身に付ける教養教育など特色ある充実した教育を展開。中学と高校の教員相互で授業見学を行うなど、各教科で校種を超えた学力向上の研究を進めている。

働く若者のメンタルサポートについて

市側の答弁

令和4年6月に、若年層が心の健康に関する悩みなどを気軽に相談できる「こころサポートステーションSODAかわぐち」をイオンモール川口前川内に開設。昨年度実績で180人、延べ1022件の利用があった。

誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策について

- (1) 不登校特例校の設置について
- (2) 不登校児童生徒への具体的な支援策について

市側の答弁

不登校児童生徒は年々増加し、市では約1000人。不登校特例校の設置に向けて検討を始めるよう教育委員会に指示。今年度新たに適応指導教室の朝日教室の増設、校内の居場所として校内教育支援センターほっとルームをモデル校に設置、保護者とともに不登校を考える会での中学生と保護者への進路説明会の実施、子ども教育相談を改編して、親子での教育相談・学習支援が実施できる体制を整備。

プロフィール

-
-
-
- 川口市議会 環境経済文教委員会委員
-

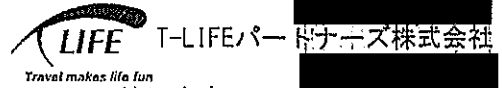
政務活動報告書（個表）

管理番号	10-1	10 月 31 日作成
会派(議員)名	松本 英利	
実施年月日	2023年10月12日 から 2023年10月13日	
政務活動の具 体的内容	項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費
	内容	1日目 10月12日(木) 飯塚市役所 福岡県飯塚市新立岩5番5号 14時00分～15時30分 「ふるさと納税事業」について 2日目 10月13日(金) 佐賀市役所 佐賀県佐賀市栄町1番1号 10時00分～11時30分 「バイオマス産業都市構想」について ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること
山の内容	金額	110,040円
	内訳	①交通費 電車賃 川口⇄浜松町(往復) 640円 領収書無し 電車賃 浜松町⇄羽田空港第一ビル(往復) 1,000円 領収書無し 航空費 羽田空港⇒福岡空港(往復) 76,440円 領収書有り 電車賃 福岡空港⇒博多(往復) 520円 領収書無し 電車賃 博多⇄新飯塚(往復) 1,520円 領収書無し 電車賃 博多⇄佐賀(往復) 5,720円 領収書無し ②宿泊費 1泊分(17,000円×1日) 17,000円 ③日当 2日分(3,600円×2日) 7,200円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙(別様)に貼付し、この報告書に添付すること

請求書

観光庁長官登録旅行業 第270号



埼玉支店
 〒350-1123
 埼玉県川越市脇田本町30-2
 ダイゴビル3F
 TEL:049-293-2801 FAX:049-293-2803
 支店長:山内 一典
 総合旅行業務取扱管理者:
 担当
 登録番号:T4020001073907

〒332-0031
 埼玉県川口市青木2-1-1
 川口市役所7F

松本 英利 様

台帳No. VC-001614

ツアー一名

旅行期間 令和05年10月12日～令和05年10月13日

この度はご利用いただきましてありがとうございます。

恐れ入りますが、下記代金につきましては 令和05年10月31日 までにご入金のほどお願い申し上げます。

※当社では事故防止のため、金融機関へのお振り込みをお願い致しております。



項目	内容	単価	数量	金額
国内航空券	航空券代 (羽田～福岡一往路)	38,220	1	38,220
	(福岡～羽田一往路)	38,220	1	38,220
	日本航空311・318便利用		1	

備考

ご請求総額	¥76,440
ご入金済額	¥0
今回ご請求額	¥76,440

※お振込は下記口座までお願い申し上げます。
 その際、誠に恐れ入りますが、振込手数料はお客様にてご負担いただきますようお願い申し上げます。
 また、振込金受領書をもって当社の領収書と代えさせていただきます。

10%対象計	¥76,440	内税	¥6,949
8%対象計	¥0	内税	¥0

三井住友銀行 ラベンダー支店
 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1
 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1

管理番号
※ 10-1

領収書等は重ならないように貼付すること

領収書発行日：2023年10月27日
領収書番号：00009728

< 領 収 書 >

松本 英利 様

金額 **¥76,440※** (内消費税 ¥6,949)

2023/10/12~2023/10/13 福岡 航空券代として

上記金額を正に領収いたしました(現金)

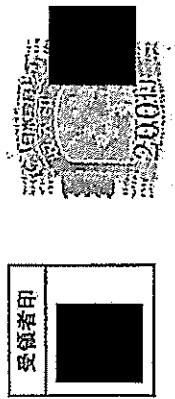
内訳

10%対象計	¥76,440	内税	¥6,949
8%対象計		内税	

領収日：2023年10月26日

領収日、社印、受領者印（又はサイン）のないものや
金額訂正された領収書は無効です。

T-LIFEパートナーズ株式会社 埼玉支店



〒350-1123
埼玉県川越市瀬田本町30-2
T-LIFE株式会社
TEL: 049-293-2801 FAX: 049-293-2803
登録番号: T4020001078907

政務活動報告書（個表）

2023年 11月 29日作成

管理番号	11-1
会派(議員)名	松本 英利
実施年月日	2023年 11月 29日
項目	①調査研究費 ②研修費 ③ 広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費
政務活動の具体的内容 内 容	政務活動報告広報誌（活動レポート3号）印刷代、編集代 4ページ 44,000部 288,200円 政務活動報告広報誌（活動レポート3号）ポスティング代 作業日 2023年11月1日から11月10日 A4活動レポート3号 32,430部 配布エリア 栄町・幸町・本町・金山町他 171,230円 新聞折込 活動レポート3号 9,800部 配布エリア 栄町他 49,588円 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること
金額	509,348円
支出の内容 内 訳	政務活動広報誌（活動レポート3号）印刷・編集・ポスティング・新聞折込代 亀田印刷株式会社（振込明細添付）509,018円 振込手数料330円 合計509,348円（振込明細添付） ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること
備 考	

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

領収書等貼付用紙

管理番号 ※	11-1
-----------	------

領収書等は重ならないように貼付すること

MIZUHO				みずほATMコーナー ご利用明細票	
ご利用ありがとうございます。 内容をご確認のうえ、必ずお持ち帰りください。				みずほ銀行	
お取引日		振込・振替先の口座番号			
2023-11-29		[REDACTED]			
店番号		お取引口座番号			
0001-0300		[REDACTED] ****			
振込手数料	お振込額	お取引金額			
330	**	****509,018			
お取引内容		お取引振替高			
電信振込		*****			
時刻	利用手数料	お取扱店番号			
1148	***0	030000-10549394			
川口					
埼玉りそな銀行 川口支店 カメダ インサツ(カ) 様 マツモト ヒデトシ 様 [REDACTED] 発信番号81B29030000004C					
5597		0006888926			

裏面に「みずほ」からのお知らせがあります。

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること



川口市議会議員

松本ひでとし活動レポート Vol.3

—ひとつひとつを確実に!—

(討議資料)

松本ひでとし後援会事務局 〒332-0017 川口市栄町2-11-2 TEL:03-3-430-7291 FAX:

令和5年川口市議会9月定例会

①補正予算

一般会計補正予算 20億7千936万円

特別会計補正予算 8千528万2千円

②一般議案

「川口市災害派遣手当等の支給に関する条例の一部を改正する条例」など、条例議案7件、契約議案4件、訴えの提起議案1件、市道路線の認定議案2件、決算認定議案4件、人事議案3件

— 市政の動き —

①川口市市産品フェア2023

今年9回目を迎え、会場をオートレース場に変更し10月27日から3日間開催。今後も優れた技術や製品を市内外へ向けPRし、市内中小企業の売り上げの向上、販路拡大の一助となるよう取り組みます。

②手術支援ロボットの導入

今年度は医療センター内に、新たに手術支援ロボットを導入し、9月下旬から手術ができるよう準備。より精度の高い手術の提供が期待できます。

③都市基盤整備

整備が長期間進まず地域の方々には不便をかけていることから、これまでの事業用地が全て確保できてから整備を進めるのではなく、一部でも用地の確保ができれば適宜整備を行っていきます。

9月定例会各議案に対する賛否意向確認に対する採決

議案番号	議案名
80	令和5年度川口市一般会計補正予算(第3号)
81	令和5年度川口市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)
82	令和5年度川口都市計画土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)

83	川口市災害派遣手当等の支給に関する条例の一部を改正する条例
84	川口市保健衛生関係事務手数料条例及び川口市旅館業の施設の設置場所及び衛生措置の基準等を定める条例の一部を改正する条例
85	川口市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
86	川口市子どもの健やかな成長のための支援に関する条例
87	川口市立学校設置条例の一部を改正する条例
88	川口市火災予防条例の一部を改正する条例
89	川口市狭あい道路の拡幅等に関する条例
90	工事請負契約の締結について(江川第3調節池整備工事(その2))
91	工事請負契約の締結について(上青木住宅解体工事)
92	工事請負契約の締結について(仮称西川口・横曽根公民館・横曽根図書館改築工事)
93	工事請負契約の変更契約の締結について(江川第3調節池整備工事(その1))
94	訴えの提起について(市営住宅の明渡し等の請求)
95	市道路線の認定について(安行第125-1号線)
96	市道路線の認定について(戸塚第29-1号線)
97	令和4年度川口市一般会計及び各種特別会計決算認定について
98	令和4年度川口市水道事業会計決算認定について
99	令和4年度川口市下水道事業会計決算認定について
100	令和4年度川口市病院事業会計決算認定について
101	川口市教育委員会委員の任命同意について
102	川口市公平委員会委員の選任同意について
103	人権擁護委員の候補者の推薦について

※全員賛成の議案：24件

以下、ひでとしの一般質問を
抜粋してお知らせします。



9月定例会 松本英利一般質問 (抜粋)

子育て、教育について

- (1) 子どもたちの学力向上について
- (2) 公立保育所における医療的ケア児の受け入れについて
- (3) 未就園児への支援について

市側の答弁

(1) 子どもたちの学力向上については、教員の授業力向上と密接に関わりますことから、学校と教育委員会が一体となり、質の高い教員の育成に向けて全力で取り組んでいるところです。

教科担任制は、学力向上策の一つあり、担当する教科数が減ることから、授業に対する深い教材研究が可能となり、質の高い授業につながります。

今後、加配教員の配置と教科担任制を連動させることを通して、小学校高学年での「中学校並みの完全教科担任制」の実現を目指すなど、教科担任制を推進し更なる学力向上に努めます。

(2) 公立保育所における医療的ケア児の受け入れについては、「川口市公設公営保育所における医療的ケア児の受け入れガイドライン」に基づき、令和6年4月から公立保育所3か所での受け入れを開始するため、今年4月より入所希望者の事前相談、体験保育等を実施しています。

(3) 未就園児への支援については、未就園児のいる家庭の中には孤立し、孤独を感じながら子育てしている保護者も想定されます。未就園児がいる家庭の状況を確認し、孤立し孤独を感じながら子育てしている保護者を必要としている支援につなぎ、子どもが健やかに成長できるよう整えることで、子どももその保護者も安心して生活できる体制づくりに取り組んでいきます。

川口駅周辺まちづくりビジョンについて

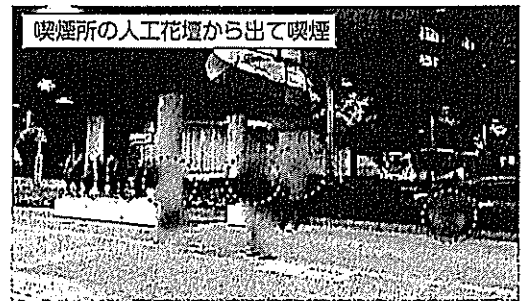
- (1) 川口駅前ペDESTリアンデッキの夜間照明について
- (2) 川口駅西口喫煙所のパーテーション化について
- (3) 川口駅の利便性の向上について
ア 中距離電車の停車について
イ 川口駅の複数改札化について

市側の答弁

(1) 川口駅前ペDESTリアンデッキの照明灯に関しては、今後も計画的にLED照明灯へ切替えを進め、利用者が安全・安心に通行できるよう努めています。



(2) 川口駅西口喫煙所のパーテーション化については、川口駅周辺の分煙の推進に向け、更なる指導や啓発を行うとともに、必要に応じ指定喫煙所の改修について検討を行うなど分煙環境の整備に努めていきます。



(3) ア 中距離電車の川口駅停車については、ホーム増設等に係る計画案の策定や事業費の算定等の調査に関して、JR東日本と協定を締結して緊密な連携のもとで調査を進めているところです。今年度内の完了を予定しています。

調査完了後には市議会、有識者、市民の皆様のご意見を踏まえた上で、具体的な計画案を決定し、その後、JR東日本と基本協定の締結を目指します。

(3) イ 中距離電車の停車と併せて複数の改札口を設けることで更なる利便性向上が期待できます。しかしながら、整備費や管理費の増加などの課題も想定されますので、改札口を複数設けることの可能性についてJR東日本と議論して参ります。

消防について

- (1) (仮称) 中央分署について
ア. 開署に向けたスケジュールについて
イ. 整備内容について
- (2) 消防団第1支団第2分団車庫の建替えについて
- (3) 救急車ひっ迫アラートについて

市側の答弁

(1) ア. (仮称) 中央分署の建設予定地として検

討しているUR川口本町の跡地は、令和8年度に市へ更地返還される予定であり、更地返還後に建築工事を行う予定です。開署は早くても令和10年4月となる見込みです。

(1) イ、消防庁舎の建替えは、これまでも災害活動拠点としての機能だけではなく、隊員の衛生管理や訓練環境に加え、救命講習など市民の皆様への啓発や研修を行うこともできるスペースなどに配慮した設計を心がけて参りました。

このような点を踏まえ、(仮称)中央分署の複合化については、地元を含め市民にとって有益な施設となるよう他都市の事例などを調査研究していきます。

(2) 消防団車庫は、老朽化している消防団車庫につきましては、計画的な建替えを行っています。消防団第1支団第2分団の車庫については、現在地での建替えは困難なことから、消防団の意向を確認しながら必要な用地の確保に努めていきます。

(3) 救急車ひっ迫アラートについては、広報かわちをはじめとする紙媒体、ホームページを介してSNSサイトで救急情報を案内しています。併せて救命講習や救急フェア、救急医療週間などの機会に市民に対面での周知も行っています。今後は、より多くの市民に最新の救急情報を配信するとともに、救急車の適正利用の促進に努めていきます。

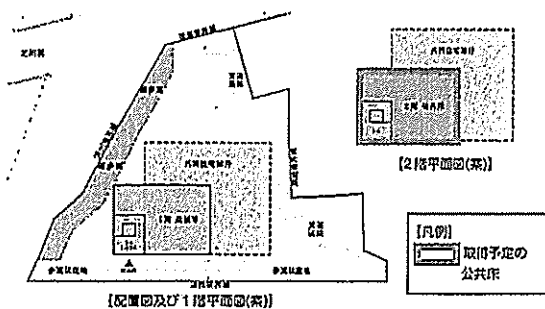
地域の課題について

- (1) 旧栄町公民館跡地の整備について
- (2) 埼玉高速鉄道の川口元郷駅前整備について
- (3) 南中学校武道場の空調機の設置について

市側の答弁

(1) 旧栄町公民館跡地の整備については、美術館計画を含めた市街地再開発事業を予定しておりますが、美術館建設予定地の変更等に伴い、土地利用等は未定となっております。

(2) 川口元郷1丁目2番地区共同化事業については共同住宅の整備に併せて、敷地内に歩道状の公開空地を設けるとともに、市有地を完成予定の建物の権利床に交換し、駅至近の好立地を活かしたコワーキングスペースなど地域貢献施設の誘導に向け検討しています。



(3) 南中学校武道場の空調機の設置については、武道場のある中学校は南中学校を含め23校あり、これら全ての武道場に空調機を設置することについては、設備の導入費用及び設備の更新にかかる財源が大きな課題です。現時点では武道場への整備の計画はありませんが、今後、補助制度の更なる充実など国の動向について注視して参ります。

初めての

9月定例会一般質問をしました

9月定例会で初めて一般質問をすることは、6月定例会後に分かり徐々に質問項目の選定などを始め、本腰を入れ準備したのは8月からでした。その間7月・8月は盆踊り、お盆、暑気払いなど、週末や夜間に対面式のイベントが増え多くの市民の皆様とお会いすることができました。この夏は充実した時を過ごしました。



初めての一般質問という事で、まずは、質問する項目と内容を決める事からスタートしたのですが、自身の政策課題として以前から挙げていた項目を質問しようと思いました。質問の項目として、「子育て」「旧そごう川口店の問題」「中距離電車の停車」「川口駅北口の開設」「地域の課題」を中心の質問をしようという概略が出来あがりました。

そこから、担当部局に対し現状を入念に聞き取り、9月7日の定例会発言通告日前日までに、大きく6個の質問項目を作成して提出しました。

その後は、一般質問にあたり質問の内容を精査し、一般質問の前日まで、完成に向けて担当部局に改めて文言の誤りなどないか再確認してもらい結果的に文字数で1万文字を超えるボリュームになり、9月20日の一般質問日を迎えることが出来ました。

一般質問の当日を迎え、前日までの入念な打ち合わせと準備の効果もあり、落ち着いて壇上に上がることができ、質問中は、とにかく声を大きくという事を考えておりました。質問した政策がすぐに全て実現する訳ではありません。しかし、市民の皆様の声に忠実にこれからも市議会議員として仕事をしていきたい。そのような事をより一層思わせてくれた一日でした。

なお、市議会のHPで一般質問の録画を見ることが出来ますので、ご覧頂き感想を頂けると嬉しいです。次回の一般質問は、2024年3月定例会の予定です。

以下、ひでとしが気になった
質問を抜粋して
お知らせします。



9月定例会一般質問

子ども医療費支給事業の拡充について

市長の答弁

埼玉県内の子ども医療費助成対象の年齢拡大は、地域間で医療費の負担に差が生じていることから県に対して、拡充を求める要望を続けています。こうした中、大野知事は、子ども医療費の助成対象年齢の引き上げを表明しました。川口市では県が対象年齢の拡充を行った場合には、高校生への拡充を視野に検討するよう担当部局に指示しました。今後は、実施時期と財源のバランスも考慮のうえ、子育て世代の皆さんにとって、よりよい制度となるよう、努めて参ります。

GIGAスクール端末について

- (1) 端末追加購入の必要性について
- (2) 具体的な対策について

市側の答弁

GIGAスクール端末につきましては、落下等による破損が多発しており、年度当初に予備端末が不足する事態になりました。物損端末の修理は、新たに購入するよりも費用が高額になるため、来年度入学する小学1年生、中学1年生が使用する端末を確保するため追加購入します。

これまで、端末の故障及び破損の対応には、保険加入はせず、一定数の予備端末を保有し、端末の交換を行ってきました。今後も破損の多発が続く場合、予備端末での対応より保険に加入した方がより効率的な運用が見込まれることから、来年度に向け保険加入を検討しています。また、落下等の衝撃による破損対策として新たな保護ケースの導入も計画しています。

人にやさしい街づくりについて

- (1) 高齢者世帯を対象とした粗大ごみの収集について

市側の答弁

高齢者世帯では屋外の指定場所へ自身での粗大ゴミの運び出しは困難との相談が寄せられる場合があります。川口市社会福祉協議会の「ちょこっと困りごとサポート」の利用を案内し対応しています。

子育て支援について

- (1) 産後ケア事業について
 - A. ケアの種類の利用状況について
 - イ. アンケート調査結果について

市側の答弁

ケアの種類の令和4年度の利用実績は、宿泊型32人、日帰り型282人、早期訪問型36人、一般訪問型31人。令和5年度4月～6月の利用実績は、宿泊型23人、日帰り型129人、早期訪問型15人、一般訪問型7人です。アンケートでは約98%が満足またはとても満足と回答。今後も心身のケアや育児のサポート等、利用者のニーズに沿った支援を提供できるよう努めます。

共働き世帯の増加を反映した保護者負担の軽減を

- (1) 入学準備について
- (2) 保護者による学校生活のサポートについて

市側の答弁

入学時に学用品への記名など、過度な作業を求めることがないよう、保護者の意見も参考にしながら入学準備のあり方を検討するよう市立学校長会議で指導していきます。

清掃費などの更なる予算化については、各学校の状況を把握し、最適な予算配分にむけた課題の一つとして調査研究していきます。

プロフィール



政務活動報告書（個表）

2023年 11月 30日作成

管理番号	11-2
会派(議員)名	松本 英利
実施年月日	2023年 11月 27日
政務活動の 具体的内容	①調査研究費 ②研修費 ③ 広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費
	2023年11月27日 政務活動報告広報誌（活動レポート3号）送料 107,436円 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること
支出の 内容	金額 107,436円
	2023年11月27日 政務活動広報誌（活動レポート3号）送料 107,436円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること
備考	

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

管理番号 ※	11-2
-----------	------

領収書等は重ならないように貼付すること

領収書

〒100-8792 (印紙税) 様

[別納引受]		
第一種定形	20.0g	
@84	1,279通	¥107,436

小計		¥107,436

郵便物引受合計通数	1,279通	
課税計(10%)		¥107,436
(内消費税等(10%))		¥9,766
非課税計		¥0

合計		¥107,436
お預り金額		¥108,000
おつり		¥564

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
登録番号 T1010001112577
取扱日時：2023年11月27日 14:36
発行No. 231127A9728 端N01箱01
連絡先：川口仲町郵便局
TEL:048-253-7734



川口市議会議員

松本ひでとし 活動レポート Vol.3

—ひとつひとつを確実に!—

(討議資料)

松本ひでとし 議員事務所 〒332-0017 川口市栄町2-12-27 TEL:048-430-7291 FAX:048-430-7292

令和5年川口市議会9月定例会

①補正予算

一般会計補正予算 20億7千936万円

特別会計補正予算 8千528万2千円

②一般議案

「川口市災害派遣手当等の支給に関する条例の一部を改正する条例」など、条例議案7件、契約議案4件、訴えの提起議案1件、市道路線の認定議案2件、決算認定議案4件、人事議案3件

—市政の動き—

①川口市市産品フェア2023

今年9回目を迎え、会場をオートレース場に変更し10月27日から3日間開催。今後も優れた技術や製品を市内外へ向けPRし、市内中小企業の売り上げの向上、販路拡大の一助となるよう取り組みます。

②手術支援ロボットの導入

今年度は医療センター内に、新たに手術支援ロボットを導入し、9月下旬から手術ができるよう準備。より精度の高い手術の提供が期待できます。

③都市基盤整備

整備が長期間進まず地域の方々には不便をかけていることから、これまでの事業用地が全て確保できてから整備を進めるのではなく、一部でも用地の確保ができれば適宜整備を行っていきます。

9月定例会各議案に対する賛否意向確認に対する採決

議案番号	議案名
80	令和5年度川口市一般会計補正予算(第3号)
81	令和5年度川口市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)
82	令和5年度川口市都市計画土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)

83	川口市災害派遣手当等の支給に関する条例の一部を改正する条例
84	川口市保健衛生関係事務手数料条例及び川口市旅館業の施設の設置場所及び衛生措置の基準等を定める条例の一部を改正する条例
85	川口市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
86	川口市子どもの健やかな成長のための支援に関する条例
87	川口市立学校設置条例の一部を改正する条例
88	川口市火災予防条例の一部を改正する条例
89	川口市狭あい道路の拡幅等に関する条例
90	工事請負契約の締結について(江川第3調節池整備工事(その2))
91	工事請負契約の締結について(上青木住宅解体工事)
92	工事請負契約の締結について(仮称西川口・横曽根公民館・横曽根図書館改築工事)
93	工事請負契約の変更契約の締結について(江川第3調節池整備工事(その1))
94	訴えの提起について(市営住宅の明渡し等の請求)
95	市道路線の認定について(安行第125-1号線)
96	市道路線の認定について(戸塚第29-1号線)
97	令和4年度川口市一般会計及び各種特別会計決算認定について
98	令和4年度川口市水道事業会計決算認定について
99	令和4年度川口市下水道事業会計決算認定について
100	令和4年度川口市病院事業会計決算認定について
101	川口市教育委員会委員の任命同意について
102	川口市公平委員会委員の選任同意について
103	人権擁護委員の候補者の推薦について

※全員賛成の議案：24件

以下、ひでとしの一般質問を
抜粋してお知らせします。



9月定例会 松本英利一般質問(抜粋)

子育て、教育について

- (1) 子どもたちの学力向上について
- (2) 公立保育所における医療的ケア児の受け入れについて
- (3) 未就園児への支援について

市側の答弁

(1) 子どもたちの学力向上については、教員の授業力向上と密接に関わりますことから、学校と教育委員会が一体となり、質の高い教員の育成に向けて全力で取り組んでいるところです。

教科担任制は、学力向上策の一つあり、担当する教科数が減ることから、授業に対する深い教材研究が可能となり、質の高い授業につながります。

今後、加配教員の配置と教科担任制を連動させることを通して、小学校高学年での「中学校並みの完全教科担任制」の実現を目指すなど、教科担任制を推進し更なる学力向上に努めます。

(2) 公立保育所における医療的ケア児の受け入れについては、「川口市公設公営保育所における医療的ケア児の受け入れガイドライン」に基づき、令和6年4月から公立保育所3か所での受け入れを開始するため、今年4月より入所希望者の事前相談、体験保育等を実施しています。

(3) 未就園児への支援については、未就園児のいる家庭の中には孤立し、孤独を感じながら子育てしている保護者も想定されます。未就園児がいる家庭の状況を確認し、孤立し孤独を感じながら子育てしている保護者を必要としている支援につなぎ、子どもが健やかに成長できるよう整えることで、子どももその保護者も安心して生活できる体制づくりに取り組んでいきます。

川口駅周辺まちづくりビジョンについて

- (1) 川口駅前ペDESTリアンデッキの夜間照明について
- (2) 川口駅西口喫煙所のパーティション化について
- (3) 川口駅の利便性の向上について
 - ア 中距離電車の停車について
 - イ 川口駅の複数改札化について

市側の答弁

(1) 川口駅前ペDESTリアンデッキの照明灯に関しては、今後も計画的にLED照明灯へ切替えを進め、利用者が安全・安心に通行できるよう努めています。



(2) 川口駅西口喫煙所のパーティション化については、川口駅周辺の分煙の推進に向け、更なる指導や啓発を行うとともに、必要に応じ指定喫煙所の改修について検討を行うなど分煙環境の整備に努めていきます。



(3) ア 中距離電車の川口駅停車については、ホーム増設等に係る計画案の策定や事業費の算定等の調査に関して、JR東日本と協定を締結して緊密な連携のもとで調査を進めているところです。今年度内の完了を予定しています。

調査完了後には市議会、有識者、市民の皆様のご意見を踏まえた上で、具体的な計画案を決定し、その後、JR東日本と基本協定の締結を目指します。

(3) イ 中距離電車の停車と併せて複数の改札口を設けることで更なる利便性向上が期待できます。しかしながら、整備費や管理費の増加などの課題も想定されますので、改札口を複数設けることの可能性についてJR東日本と議論して参ります。

消防について

- (1) (仮称) 中央分署について
 - ア. 開署に向けたスケジュールについて
 - イ. 整備内容について
- (2) 消防団第1支団第2分団車庫の建替えについて
- (3) 救急車ひっ迫アラートについて

市側の答弁

(1) ア. (仮称) 中央分署の建設予定地として検

討しているUR川口本町の跡地は、令和8年度に市へ更地返還される予定であり、更地返還後に建築工事を行う予定です。開署は早くても令和10年4月となる見込みです。

(1) イ. 消防庁舎の建替えは、これまでも災害活動拠点としての機能だけではなく、隊員の衛生管理や訓練環境に加え、救命講習など市民の皆様への啓発や研修を行うこともできるスペースなどに配慮した設計を心がけて参りました。

このような点を踏まえ、(仮称)中央分署の複合化については、地元を含め市民にとって有益な施設となるよう他都市の事例などを調査研究していきます。

(2) 消防団車庫は、老朽化している消防団車庫につきましては、計画的な建替えを行っています。消防団第1支団第2分団の車庫については、現在地での建替えは困難なことから、消防団の意向を確認しながら必要な用地の確保に努めていきます。

(3) 救急車ひっ迫アラートについては、広報かわぐちをはじめとする紙媒体、ホームページを介してSNSサイトで救急情報を案内しています。併せて救命講習や救急フェア、救急医療週間などの機会に市民に対面での周知も行っています。今後は、より多くの市民に最新の救急情報を配信するとともに、救急車の適正利用の促進に努めていきます。

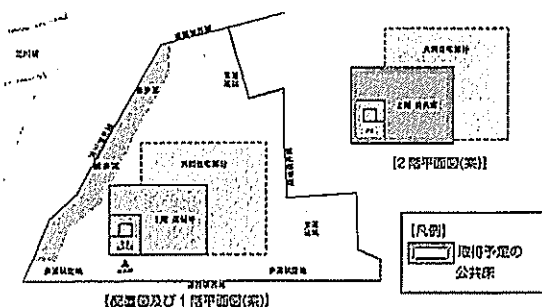
地域の課題について

- (1) 旧栄町公民館跡地の整備について
- (2) 埼玉高速鉄道の川口元郷駅前整備について
- (3) 南中学校武道場の空調機の設置について

市側の答弁

(1) 旧栄町公民館跡地の整備については、美術館計画を含めた市街地再開発事業を予定しておりますが、美術館建設予定地の変更等に伴い、土地利用等は未定となっております。

(2) 川口元郷1丁目2番地区共同化事業については共同住宅の整備に併せて、敷地内に歩道状の公開空地を設けるとともに、市有地を完成予定の建物の権利床に交換し、駅至近の好立地を活かしたワーキングスペースなど地域貢献施設の誘導に向け検討しています。

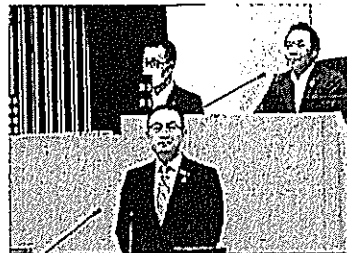


(3) 南中学校武道場の空調機の設置については、武道場のある中学校は南中学校を含め23校あり、これら全ての武道場に空調機を設置することについては、設備の導入費用及び設備の更新にかかる財源が大きな課題です。現時点では武道場への整備の計画はありませんが、今後、補助制度の更なる充実など国の動向について注視して参ります。

初めての

9月定例会一般質問をしました

9月定例会で初めて一般質問をすることは、6月定例会後に分かり徐々に質問項目の選定などを始め、本腰を入れ準備したのは8月からでした。その間7月・8月は盆踊り、お盆、暑気払いなど、週末や夜間に対面式のイベントが増え多くの市民の皆様とお会いすることができました。この夏は充実した時を過ごしました。



初めての一般質問という事で、まずは、質問する項目と内容を決める事からスタートしたのですが、自身の政策課題として以前から挙げていた項目を質問しようと思いました。質問の項目として、「子育て」「旧そごう川口店の問題」「中距離電車の停車」「川口駅北口の開設」「地域の課題」を中心の質問をしようという概略が出来上がりました。

そこから、担当部局に対し現状を入念に聞き取り、9月7日の定例会発言通告日前日までに、大きく6個の質問項目を作成して提出しました。

その後は、一般質問にあたり質問の内容を精査し、一般質問の前日まで、完成に向けて担当部局に改めて文言の誤りなどないか再確認してもらい結果的に文字数で1万文字を超えるボリュームになり、9月20日の一般質問日を迎えることが出来ました。

一般質問の当日を迎え、前日までの入念な打ち合わせと準備の効果もあり、落ち着いて壇上に上がることができ、質問中は、とにかく声を大きくという事を考えておりました。質問した政策がすぐに全て実現する訳ではありません。しかし、市民の皆様の声に忠実にこれからも市議会議員として仕事をしていきたい。そのような事をより一層思わせてくれた一日でした。

なお、市議会のHPで一般質問の録面を見ることが出来ますので、ご覧頂き感想を頂けると嬉しいです。次回の一般質問は、2024年3月定例会の予定です。

以下、ひでとしが気になった
質問を抜粋して
お知らせします。



9月定例会一般質問

子ども医療費支給事業の拡充について

市長の答弁

埼玉県内の子どもの医療費助成対象の年齢拡大は、地域間で医療費の負担に差が生じていることから県に対して、拡充を求める要望を続けています。こうした中、大野知事は、子どもの医療費の助成対象年齢の引き上げを表明しました。川口市では県が対象年齢の拡充を行った場合には、高校生への拡充を視野に検討するよう担当部局に指示しました。今後は、実施時期と財源のバランスも考慮のうえ、子育て世代の皆さんにとって、よりよい制度となるよう、努めて参ります。

GIGAスクール端末について

- (1) 端末追加購入の必要性について
- (2) 具体的な対策について

市側の答弁

GIGAスクール端末につきましては、落下等による破損が多発しており、年度当初に予備端末が不足する事態になりました。物損端末の修理は、新たに購入するよりも費用が高額になるため、来年度入学する小学1年生、中学1年生が使用する端末を確保するため追加購入します。

これまで、端末の故障及び破損の対応には、保険加入はせず、一定数の予備端末を保有し、端末の交換を行ってきました。今後も破損の多発が続く場合、予備端末での対応より保険に加入した方がより効率的な運用が見込まれることから、来年度に向け保険加入を検討しています。また、落下等の衝撃による破損対策として新たな保護ケースの導入も計画しています。

人にやさしい街づくりについて

- (1) 高齢者世帯を対象とした粗大ごみの収集について

市側の答弁

高齢者世帯では屋外の指定場所へ自身での粗大ゴミの運び出しは困難との相談が寄せられる場合があります。川口市社会福祉協議会の「ちょこっと困りごとサポート」の利用を案内し対応しています。

子育て支援について

- (1) 産後ケア事業について
ア. ケアの種類の利用状況について
イ. アンケート調査結果について

市側の答弁

ケアの種類の令和4年度の利用実績は、宿泊型32人、日帰り型282人、早期訪問型36人、一般訪問型31人。令和5年度4月～6月の利用実績は、宿泊型23人、日帰り型129人、早期訪問型15人、一般訪問型7人です。アンケートでは約98%が満足またはとても満足と回答。今後も心身のケアや育児のサポート等、利用者のニーズに沿った支援を提供できるよう努めます。

共働き世帯の増加を反映した保護者負担の軽減を

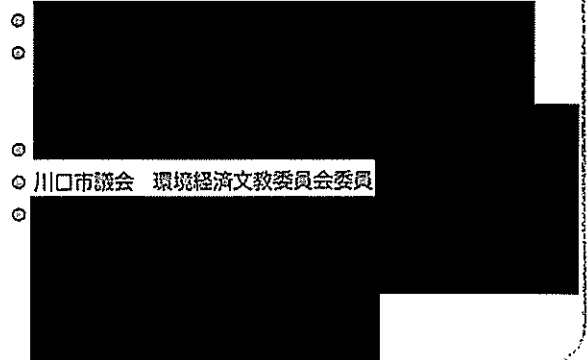
- (1) 入学準備について
- (2) 保護者による学校生活のサポートについて

市側の答弁

入学時に学用品への記名など、過度な作業を求めることがないよう、保護者の意見も参考にしながら入学準備のあり方を検討するよう市立学校長会議で指導していきます。

清掃費などの更なる予算化については、各学校の状況を把握し、最適な予算配分に向けた課題の一つとして調査研究していきます。

プロフィール



川口市議会 環境経済文教委員会委員

政務活動報告書（個表）

管理番号	11-3	2023年 11月 29日作成
会派(議員)名	松本 英利	
実施年月日	2023年 11月 29日	
政務活動の 具体的内容	項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費
	内容	2023年11月29日 政務活動報告広報誌（活動レポート3号）送料用封筒購入費 7,000円 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること
支出の内容	金額	7,270円
	内訳	2023年11月29日 政務活動広報誌（活動レポート3号）送付用封筒 7,000円 振込手数料270円 合計7,270円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること
備考	封筒7円/枚×1,000枚	

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

管理番号 11-3
※

領収書等は重ならないように貼付すること

MIZUHO みずほATMコーナー | ご利用明細票

ご利用ありがとうございます。内容を正確のうえ、必ずお持ち帰りください。 みずほ銀行

お取引日		振込・振込先の口座番号	
2023-11-29		[REDACTED]	
店番号		お取引口座番号	
0001-0300		[REDACTED] ****	
振込手数料	お振込額	お取引金額	
270**	*****	*****7,000	
お取引内容		お取引振込額	
電信振込		*****	
時刻	利用手数料	お取引店番号	
1149	***0	030000-10549395	
川口			

裏面に「みずほ」からのお知らせがあります。

三井住友銀行
川口支店
[REDACTED] 様
マツモト ヒデトシ 様
[REDACTED]
発信番号81B29030000004D

5598 0006905415

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

政務活動報告書（個表）

2024年 1月 31日作成

管理番号	1-1	
会派(議員)名	松本 英利	
実施年月日	2024年 1月 31日	
政務活動の 具体的内容	項目	①調査研究費 ②研修費 ③ 広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費
	内容	2024年1月31日 政務活動報告広報誌（活動レポート4号）送料用封筒購入費 6,529円 封筒デザイン補正費 1,100円 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること
支出の 内容	金額	7,899円
	内訳	2024年1月31日 政務活動広報誌（活動レポート4号）送付用封筒 6,529円 封筒デザイン補正費 1,100円 振込手数料270円 合計7,899円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること
備考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

管理番号 1-1
※

領収書等は重ならないように貼付すること

MIZUHO		みずほATMコーナー ご利用明細票	
ご利用ありがとうございます。 内容をご確認のうえ、必ずお持ち帰りください。		みずほ銀行	
お取引日	振込・振替元の口座番号		
2024--1-31	[REDACTED]		
ご振込先	お取引口座番号		
0001-0300	[REDACTED] ***		
振込手続料	お振込手数料	手数料	お取引金額
270	*	**	*****7,620
お取引内容	お取引振込先		
電信振込	*****		
店名	利用手数料	お取引店番号	
0930	***0	-030000-10532438	
川口			

三井住友銀行
川口支店
[REDACTED] 様
マツモト ヒデトシ 様
[REDACTED]

発信番号81131030000002F

5352

0011789126

裏面に「みずほ」からのお知らせがあります。

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

請求書

請求日： 令和6年1月8日

松本ひでとし後援会

御中

〒332-0017 埼玉県川口市栄町2-12-27

タケダデザインワークス

登録番号：T2810317249435

〒332-0033

埼玉県川口市並木元町1-67-808

Tel 048-229-5301

下記の通りご請求申し上げます。

件名： 長形3号 封筒制作料金

請求金額

¥7,629-

No.	内容	数量	単価	金額
1	長形3号 封筒 1000部 (5営業日出荷)	1点	5,936	5,936
2	デザイン修正 (郵便区内特別_文字追加)	1点	1,000	1,000
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				

小計 (税込) ¥6,936

消費税 (10%) ¥693

合計 (税込) ¥7,629

備考欄：

振込先： 三井住友銀行 川口支店

[口座名義]

お支払い期限：

※お振込手数料は御社ご負担にてお願い致します

1-1

政務活動報告書（個表）

2024年 1月 31日作成

管理番号	1-2
会派(議員)名	松本 英利
実施年月日	2024年 1月 31日
政務活動の 具体的内容	①調査研究費 ②研修費 ③ 広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費
	2024年1月31日 政務活動報告広報誌（活動レポート4号）送料 97,647円 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること
支出の内容	金額 97,647円
	2024年1月31日 政務活動広報誌（活動レポート4号）送料 97,647円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること
備考	

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

管理番号 ※	1-2
-----------	-----

領収書等は重ならないように貼付すること

領収書

松本栄利 様

[別納引受]		
第一種定形 @84	409通	20.0g ¥34,356
小計		¥34,356
区内特別基(定) @73	867通	20.0g ¥63,291
小計		¥63,291
郵便物引受合計通数	1,276通	
課税計(10%)	¥97,647	
(内消費税等(10%))	¥8,877	
非課税計	¥0	

合計	¥97,647
お預り金額	¥100,000
おつり	¥2,353

印紙税申告納

付につき廻町

税務署承認済



〒100-8792 日本郵便株式会社
 東京都千代田区大手町2-3-1
 登録番号 T1010001112577
 取扱日時: 2024年1月31日 13:29
 発行No. 240131A2385 端N01箱01
 連絡先: 川口仲町郵便局
 TEL: 048-253-7734

※管理番号は政務活動報告書(個表)と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること



川口市議会議員

松本ひでとし活動レポート Vol.4

—ひとつひとつを確実に!—

(討議資料)

松本ひでとし後援会事務局 〒332-0017 川口市栄町2-12-27-101 TEL:048-430-7291 FAX

令和5年川口市議会12月定例会

①補正予算

一般会計補正予算 6億3,252万1千円
 特別会計補正予算 1,920万9千円
 企業会計補正予算 2,688万8千円

②一般議案

「川口市支所設置条例の一部を改正する条例」など、条例議案9件、契約議案4件、財産の交換議案1件、財産の取得議案1件、訴えの提起議案6件、公の施設の指定管理者の指定議案5件、市道路線の認定及び廃止議案5件、人事議案3件、他。

——市政の動き——

①川口駅周辺のまちづくり

川口リリアの大規模改修等の整備、「まちなかウォークラブル」の推進、川口駅への中距離電車停車による鉄道輸送力の増強等の取り組みを県との連携の強化を図りながら進めています。

②市内児童生徒の学力向上

市内小中学校全教室へのエアコン設置や中高一貫校の開校、全児童生徒へのGIGAスクール端末の貸与など教育環境を充実。中核市移行に伴い、独自に教職員研修ができることから指導能力向上に努めています。

③消防指令システム等の更新

令和6年2月から運用開始を予定している新たな消防指令システムは、位置情報を活用した災害場所の特定をはじめ、速やかな情報収集と情報伝達の機能を備え、迅速な出場指令を可能とし、指令管制室と災害現場がリアルタイムで詳細な情報を共有することにより、効果的な消防活動が期待できます。

④ワンルームマンションの管理体制の強化

新たに建設する建築主等に対し、戸数に応じて敷地内に宅配ボックスを設置するほか、増加する外国人住民も含めた居住者に対し、多言語によるパンフレットを活用したゴミ出しルールの周知を義務づけるなど改善を図ります。

110	川口市支所設置条例の一部を改正する条例
111	川口市行政財産の使用料に関する条例の一部を改正する条例
112	川口市女性自立支援施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
113	川口市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
114	川口市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
115	川口市立文化財センター設置及び管理条例の一部を改正する条例
116	川口市都市公園条例の一部を改正する条例
117	川口市道路河川占用料条例の一部を改正する条例
118	川口市ワンルームマンション等の建築及び管理に関する条例の一部を改正する条例
119	工事委託契約の締結について(東北本線際・南浦和間芝橋改修工事委託(第2期))
120	工事請負契約の締結について(仮称西川口・横曽根公民館・横曽根図書館改築工事のうち電気工事)
121	工事請負契約の締結について(仮称西川口・横曽根公民館・横曽根図書館改築工事のうち設備工事)
122	工事請負契約の締結について(北スポーツセンター及び神根西公民館ほか解体工事)
123	財産の交換について
124	財産の取得について(GIGAスクール端末)
125~130	訴えの提起について(支払督促の申立て)
131	公の施設の指定管理者の指定について(川口市老人福祉センター仲町たたら荘)
132	公の施設の指定管理者の指定について(川口市立映像・情報メディアセンター)
133	公の施設の指定管理者の指定について(川口市立体育武道センターほか1施設)
134	公の施設の指定管理者の指定について(三ツ和公園ほか16公園)
135	公の施設の指定管理者の指定について(赤山歴史自然公園)
136	市道路線の認定について(神根第213-2号線)
137	市道路線の認定について(神根第784号線)
138	市道路線の認定について(安行第175-3号線ほか1路線)
139	市道路線の認定について(安行第189-1号線)
140	市道路線の廃止について(神根第209号線ほか4路線)
141~143	人権擁護委員の候補者の推薦について
144	令和5年度川口市一般会計補正予算(第5号)
145	川口市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
146	川口市会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例
147	現業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部を改正する条例
148	川口市医療センター企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部を改正する条例
149	川口市上下水道局企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部を改正する条例
150	令和5年度川口市一般会計補正予算(第6号)

議案番号	議案名
104	令和5年度川口市一般会計補正予算(第4号)
105	令和5年度川口市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)
106	令和5年度川口駅西口地下公共駐車場事業特別会計補正予算(第1号)
107	令和5年度川口市水道事業会計補正予算(第1号)
108	令和5年度川口市下水道事業会計補正予算(第1号)
109	令和5年度川口市病院事業会計補正予算(第1号)

12月定例会各議案に対する賛否意向確認に対する採決

※一部反対のある議案：議案番号104(反対会派は青嵐、新風、維新)、議案番号106(反対会派は青嵐、新風)

※全員賛成の議案：ほか45件

以下、ひでとしが気になった
質問を抜粋して
お知らせします。



12月定例会一般質問

高齢者の補聴器購入費補助制度の創設について

市側の答弁

今年度から老人クラブや地域包括支援センターと連携し、高齢者のヒアリングフレイルチェック事業を実施した結果、参加者の6人に1人が聴力に衰えがありました。加齢性難聴に悩む高齢者を支援できるよう、本市独自の補聴器購入費補助制度の来年度からの創設に取り組みます。

带状疱疹ワクチンの接種費用助成制度の創設について

市長の答弁

带状疱疹ワクチンが高額な自己負担となるため、経済的負担軽減を望む多くの市民から助成制度の創設の要望をいただいています。先行自治体の状況を調査するとともに課題を整理し、実施に向けて前向きに検討するよう担当部局に指示しています。

埼玉高速鉄道線について

- (1) 埼玉高速鉄道線への女性専用車両の導入について
- (2) 埼玉高速鉄道線の8両編成化について

市側の答弁

埼玉高速鉄道株式会社によりますと、乗り入れしている各線を含めて女性専用車両を導入しておらず、関係者との調整が困難であることや、混雑の悪化を招くこと等から、導入の予定はないとのこと。8両編成化については、現在乗り入れしている他社の車両の一部は8両編成化されており、同社が保有する車両にも今後8両編成の新型車両を導入する予定とのこと。

子ども医療費支給事業の18歳までの拡大について

市長の答弁

助成対象年齢を通院・入院ともに18歳を迎える年度末までの拡大に向けて、令和6年度当初予算編成に盛り込むよう指示しています。対象年齢の拡大は通院で12年、入院では15年ぶりとなる大きな転換を迎えることとなり、対象人数は約14,800人となる見込みです。開始時期については、令和6年秋頃を目処に進める予定です。

川口駅周辺のまちづくりについて

- (1) JR川口駅の中距離電車停車の進捗について
- (2) 川口駅東口バスターミナルと旧そごうビルの一体的な課題解決の取り組みについて

市側の答弁

現在、中距離電車停車のためのホーム増設等に係る計画案の策定や、それに基づく事業費の算定等を内容とする調査をJR東日本と進めていて、今年度内の完了を予定しています。川口駅東口駅前広場の改善と旧そごうビルの利活用とを一体的に進めることの必要性については、三井不動産株式会社と議論していきます。

日勤救急隊について

- (1) 試験的運用の結果について
- (2) 日勤救急隊の創設について

市側の答弁

令和4年7月から9月までの3か月間において試験的に運用した結果、病院から病院へと患者を搬送する転院搬送事業239件のうち50.2%となる120件を日勤救急隊で対応したところ。日勤救急隊の創設については令和6年4月1日からとし、現在調整を図っています。配置場所については、市中心部に立地し、女性職員の勤務に対応した環境も整備されている東消防署がふさわしいと考えています。

プロフィール

- ◎ [Redacted]
- ◎ [Redacted]
- ◎ [Redacted]
- ◎ 川口市議会 環境経済文教委員会委員
- ◎ [Redacted]

政務活動報告書（個表）

2024年 1月 31日作成

管理番号	1-3
会派(議員)名	松本 英利
実施年月日	2024年 1月 31日
政務活動の 具体的内容	①調査研究費 ②研修費 ③ 広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費
	政務活動報告広報誌（活動レポート4号）印刷代、編集代 29,000部 134,640円 新聞折込 活動レポート4号 25,850部 配布エリア 栄町他 96,679円 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること
金額	231,649円
支出の内容	政務活動広報誌（活動レポート4号）印刷・編集・新聞折込代 亀田印刷株式会社（振込明細添付）231,319円 振込手数料330円 合計231,649円（振込明細添付） ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること
備考	

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること



川口市議会議員

松本ひでとし活動レポート

Vol.4

（討議資料）

—ひとつひとつを確実に!—

松本ひでとし後援会事務局 〒332-0017 川口市栄町2-112-27-101 TEL:048-430-7291 FAX

令和5年川口市議会12月定例会

①補正予算

一般会計補正予算 6億3,252万1千円
 特別会計補正予算 1,920万9千円
 企業会計補正予算 2,688万8千円

②一般議案

「川口市支所設置条例の一部を改正する条例」など、条例議案9件、契約議案4件、財産の交換議案1件、財産の取得議案1件、訴えの提起議案6件、公の施設の指定管理者の指定議案5件、市道路線の認定及び廃止議案5件、人事議案3件、他。

—市政の動き—

①川口駅周辺のまちづくり

川口リリアの大規模改修等の整備、「まちなかウォークブル」の推進、川口駅への中距離電車停車による鉄道輸送力の増強等の取り組みを県との連携の強化を図りながら進めています。

②市内児童生徒の学力向上

市内小中学校全教室へのエアコン設置や中高一貫校の開校、全児童生徒へのGIGAスクール端末の貸与など教育環境を充実。中核市移行に伴い、独自に教職員研修ができることから指導能力向上に努めています。

③消防指令システム等の更新

令和6年2月から運用開始を予定している新たな消防指令システムは、位置情報を活用した災害場所の特定をはじめ、速やかな情報収集と情報伝達の機能を備え、迅速な出場指令を可能とし、指令管制室と災害現場がリアルタイムで詳細な情報を共有することにより、効果的な消防活動が期待できます。

④ワンルームマンションの管理体制の強化

新たに建設する建築主等に対し、戸数に応じて敷地内に宅配ボックスを設置するほか、増加する外国人住民も含めた居住者に対し、多言語によるパンフレットを活用したゴミ出しルールの周知を義務づけるなど改善を図ります。

110	川口市支所設置条例の一部を改正する条例
111	川口市行政財産の使用料に関する条例の一部を改正する条例
112	川口市女性自立支援施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
113	川口市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
114	川口市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
115	川口市立文化財センター設置及び管理条例の一部を改正する条例
116	川口市都市公園条例の一部を改正する条例
117	川口市道路河川占用料条例の一部を改正する条例
118	川口市ワンルームマンション等の建築及び管理に関する条例の一部を改正する条例
119	工事委託契約の締結について（東北本線線・南浦和間芝陸橋改修工事委託（第2期））
120	工事請負契約の締結について（仮称西川口・横曽根公民館・横曽根図書館改築工事のうち電気工事）
121	工事請負契約の締結について（仮称西川口・横曽根公民館・横曽根図書館改築工事のうち設備工事）
122	工事請負契約の締結について（北スポーツセンター及び神根西公民館ほか解体工事）
123	財産の交換について
124	財産の取得について（GIGAスクール端末）
125～130	訴えの提起について（支払督促の申立て）
131	公の施設の指定管理者の指定について（川口市老人福祉センター仲町たたら荘）
132	公の施設の指定管理者の指定について（川口市立映像・情報メディアセンター）
133	公の施設の指定管理者の指定について（川口市立体育武道センターほか1施設）
134	公の施設の指定管理者の指定について（三ツ和公園ほか16公園）
135	公の施設の指定管理者の指定について（赤山歴史自然公園）
136	市道路線の認定について（神根第213-2号線）
137	市道路線の認定について（神根第784号線）
138	市道路線の認定について（安行第175-3号線ほか1路線）
139	市道路線の認定について（安行第189-1号線）
140	市道路線の廃止について（神根第209号線ほか4路線）
141～143	人権擁護委員の候補者の推薦について
144	令和5年度川口市一般会計補正予算（第5号）
145	川口市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
146	川口市会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例
147	現業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部を改正する条例
148	川口市医療センター企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部を改正する条例
149	川口市上下水道局企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部を改正する条例
150	令和5年度川口市一般会計補正予算（第6号）

12月定例会各議案に対する賛否意向確認に対する採決

※一部反対のある議案：議案番号104（反対会派は青嵐、新風、維新）、議案番号106（反対会派は青嵐、新風）

※全員賛成の議案：ほか45件

議案番号	議案名
104	令和5年度川口市一般会計補正予算（第4号）
105	令和5年度川口市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）
106	令和5年度川口駅西口地下公共駐車場事業特別会計補正予算（第1号）
107	令和5年度川口市水道事業会計補正予算（第1号）
108	令和5年度川口市下水道事業会計補正予算（第1号）
109	令和5年度川口市病院事業会計補正予算（第1号）

以下、ひでとしが気になった
質問を抜粋して
お知らせします。



12月定例会一般質問

高齢者の補聴器購入費補助制度の創設について

市側の答弁

今年度から老人クラブや地域包括支援センターと連携し、高齢者のヒアリングフレイルチェック事業を実施した結果、参加者の6人に1人が聴力に衰えがありました。加齢性難聴に悩む高齢者を支援できるよう、本市独自の補聴器購入費補助制度の来年度からの創設に取り組みます。

带状疱疹ワクチンの接種費用補助制度の創設について

市長の答弁

带状疱疹ワクチンが高額な自己負担となるため、経済的負担軽減を望む多くの市民から助成制度の創設の要望をいただいています。先行自治体の状況を調査するとともに課題を整理し、実施に向けて前向きに検討するよう担当部局に指示しています。

埼玉高速鉄道線について

- (1) 埼玉高速鉄道線への女性専用車両の導入について
- (2) 埼玉高速鉄道線の8両編成化について

市側の答弁

埼玉高速鉄道株式会社によりますと、乗り入れしている各線を含めて女性専用車両を導入しておらず、関係者との調整が困難であることや、混雑の悪化を招くこと等から、導入の予定はないとのこと。8両編成化については、現在乗り入れしている他社の車両の一部は8両編成化されており、同社が保有する車両にも今後8両編成の新型車両を導入する予定とのこと。

子ども経済活動支援事業の18歳までの拡大について

市長の答弁

助成対象年齢を通院・入院ともに18歳を迎える年度末までの拡大に向けて、令和6年度当初予算編成に盛り込むよう指示しています。対象年齢の拡大は通院で12年、入院では15年ぶりとなる大きな転換を迎えることとなり、対象人数は約14,800人となる見込みです。開始時期については、令和6年秋頃を目処に進める予定です。

川口駅周辺のまちづくりについて

- (1) JR川口駅の中距離電車停車の進捗について
- (2) 川口駅東口バスターミナルと旧そごうビルの一体的な課題解決の取り組みについて

市側の答弁

現在、中距離電車停車のためのホーム増設等に係る計画案の策定や、それに基づく事業費の算定等を内容とする調査をJR東日本と進めていて、今年度内の完了を予定しています。川口駅東口駅前広場の改善と旧そごうビルの利活用とを一体的に進めることの必要性については、三井不動産株式会社と議論していきます。

日勤救急隊について

- (1) 試験的運用の結果について
- (2) 日勤救急隊の創設について

市側の答弁

令和4年7月から9月までの3か月間において試験的に運用した結果、病院から病院へと患者を搬送する転院搬送事案239件のうち50.2%となる120件を日勤救急隊で対応したところ。日勤救急隊の創設については令和6年4月1日からとし、現在調整を図っています。配置場所については、市中心部に立地し、女性職員の勤務に対応した環境も整備されている東消防署がふさわしいと考えています。

プロフィール

-
-
-
-

川口市議会 環境経済文教委員会委員

政務活動報告書（個表）

管理番号	3-1	2024年 3月 26日作成
会派(議員)名	松本 英利	
実施年月日	2024年 3月 26日	
政務活動の 具体的内容	項目	①調査研究費 ②研修費 ③広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費
	内容	政務活動報告広報誌（活動レポート5号等）送料用封筒購入費 33,000円 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること
支出の内容	金額	33,330円
	内訳	政務活動報告広報誌（活動レポート5号等）送料用封筒購入費 33,000円 振込手数料330円 合計33,330円（振込明細添付） ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること
備考	封筒5.5円/枚×6,000枚	

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

管理番号 3-1
※

領収書等は重ならないように貼付すること

MIZUHO		みずほATMコーナー ご利用明細票	
ご利用ありがとうございます。 内容をご確認のうえ、必ずお持ち帰りください。			
みずほ銀行			
お取引日	振込・振込先の口座番号	2024--3-26	
店番号	お取引口座番号	0001-0300	
振込手数料	お取引金額	**330*****33,000	
お取引内容	お取引種別	電信振込 *****	
町	利用手数料	お取引店番号	1031***0-030000-10221337
川口			
三井住友銀行 川口支店			
マツモト ヒデトシ 様			
発信番号813260300000022			
1255		0010088533	

裏面へみずほへからのお知らせがあります。

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること



川口市議会議員

松本ひでとし活動レポート Vol.5

—ひとつひとつを確実に!—

(討議資料)

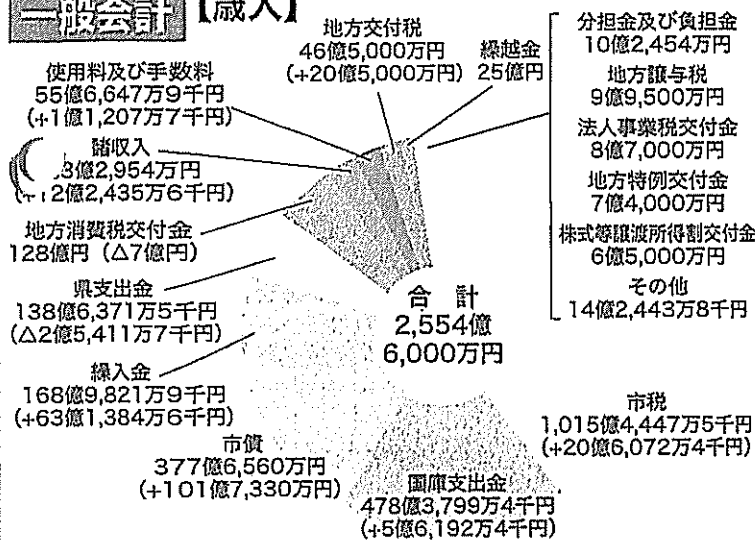
松本ひでとし後援会事務局 〒332-0017 川口市栄町2-12-27-101 TEL:048-430-7291 FAX

川口市令和6年度当初予算の総額とポイント

R6当初 4,608億2,960万円
(前年度比 + 209億4,860万円)

一般会計 2,554億6,000万円 (+218億8,000万円)
特別会計 1,449億5,560万円 (+ 3億 460万円)
企業会計 604億1,400万円 (△ 12億3,600万円)

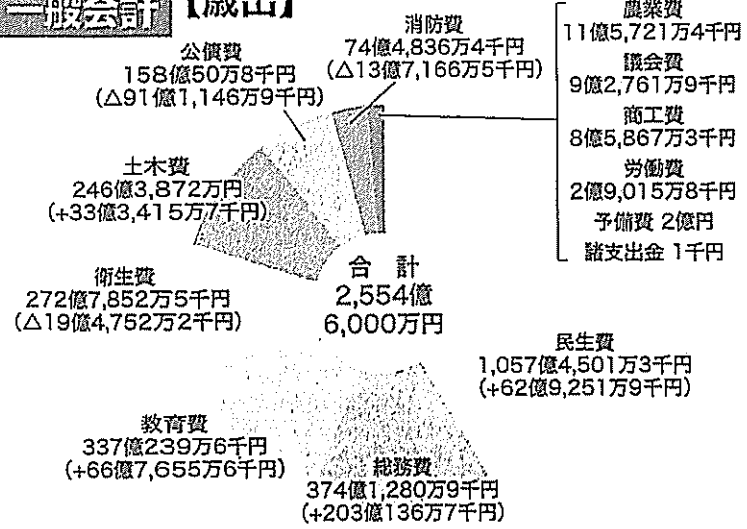
一般会計【歳入】



・主な増要因は、市税収入の約21億円の増や、歳出に記載の事業の進捗等に伴う市債の約102億円の増によるもの。
 ・主な減要因は、新型コロナウイルス関連補助金の約45億円の減、地方財政計画を踏まえた臨時財政対策債の12億円の減によるもの。

※ いわゆる「定額減税」による影響は反映していない。

一般会計【歳出】



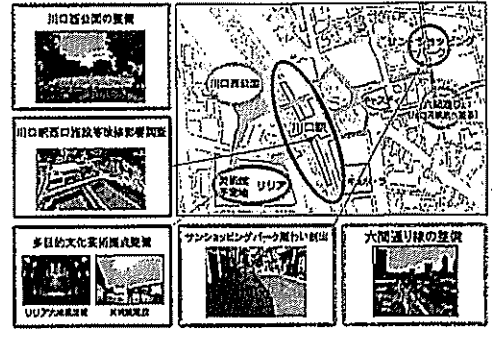
・主な増要因は、新庁舎、総合文化センターの改修に伴う総務費の増(約203億円)や、仲町小学校の改築等に伴う教育費の増(約67億円)によるもの。
 ・主な減要因は、グリーンセンター再整備事業の見直しに伴う農業費の減(△約23億円)や、借換債の減に伴う公債費の減(△約91億円)によるもの。

Point さらなる子育てしやすいまちへ

- **子ども医療費支給事業【拡充】**
(子育て支援課) 25億9,281万9千円
 ・令和6年10月診療分から対象年齢を拡充
 ①高校生年代(18歳)まで
 ②入院、通院いずれも対象(継続) ③所得制限なし(継続)
- **出産・子育て応援事業【継続】**
(地域保健センター) 4億5,753万6千円
- **児童手当支給事業【拡充】**
(子育て支援課) 97億893万5千円
 ・令和6年10月分(12月支給分)から拡充。
 ①所得制限の撤廃 ②支給年齢の拡充(18歳まで)
 ③第3子以降の支給額の拡充(3万円)
- **放課後児童クラブ施設運営費【拡充】**
(学務課) 14億9,793万1千円
 ・夏休み等の学校の長期休業中に放課後児童クラブを利用する児童のうち希望者に対し、昼食用の弁当の提供(有料)を開始。

Point 川口駅周辺の都市基盤整備【継続】

- ・「川口駅周辺まちづくりビジョン」(令和4年3月策定)における鉄道輸送力の増強を目的とした「交通拠点のリニューアル」や、駅周辺の良好な居住環境や歩行空間の創出を図る「まちなか再生」など、優先的に取り組む5つのプロジェクトを推進。



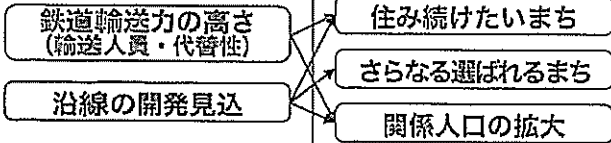
- **川口駅周辺まちづくり検討事業【継続】**
(都市計画課) 1,673万1千円
 ・川口駅周辺まちづくりビジョンの実現に向けて、鉄道用地拡張等による既存構築物への影響や改修方法について検討。
- **六間通り線機能・魅力向上事業【継続】**
(道路街路課) 6億1,430万9千円
 ・川口駅と川口元郷駅の間を繋ぐ六間通り線の円滑な乗継ぎ環境や、快適で魅力的な沿道空間の創出に向け取り組む。

ホームの増設

○停車対象とする中距離電車

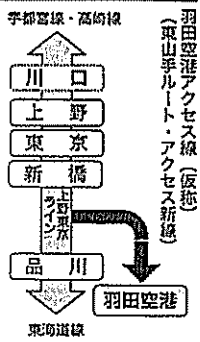
- ・再整備が必要である理由を踏まえ、上野東京ラインを停車対象とする

上野東京ラインの優位点 再整備の必要理由



※湘南新宿ラインは埼京線と線路を共有しており、その影響を受けるため、更なる本数増加は困難な状況であると考えられ、また、緊急時の代替性が低い

※沿線の開発例として、上野東京ラインと直結する「羽田空港アクセス線(仮称)東山手ルート」が挙げられ、その実現により羽田空港へのダイレクトアクセスが可能となる



○整備位置

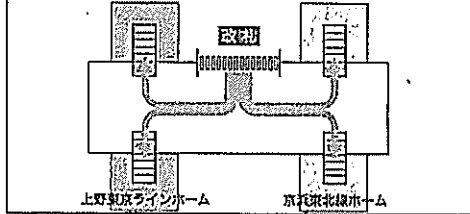
- ・既存の京浜東北線ホームの西側に新設
- ・ホーム新設に伴い、西口方向への鉄道用地の拡幅が必要となるが、拡幅用地は、市有地に収まり、民有地の取得は不要と想定している

コンコースの整備

○求められる要件

- ①京浜東北線と上野東京ラインの両路線に係る流動に対応した旅客動線の幅員確保
- ②京浜東北線のホームへの旅客動線と施工場所との隔離
- ③コンコースを京浜東北線のホームと上野東京ラインのホームの間に配置
- ④現在のコンコースの位置から大きく変わらない位置とすること

改札が路線の間にある場合の流動イメージ図

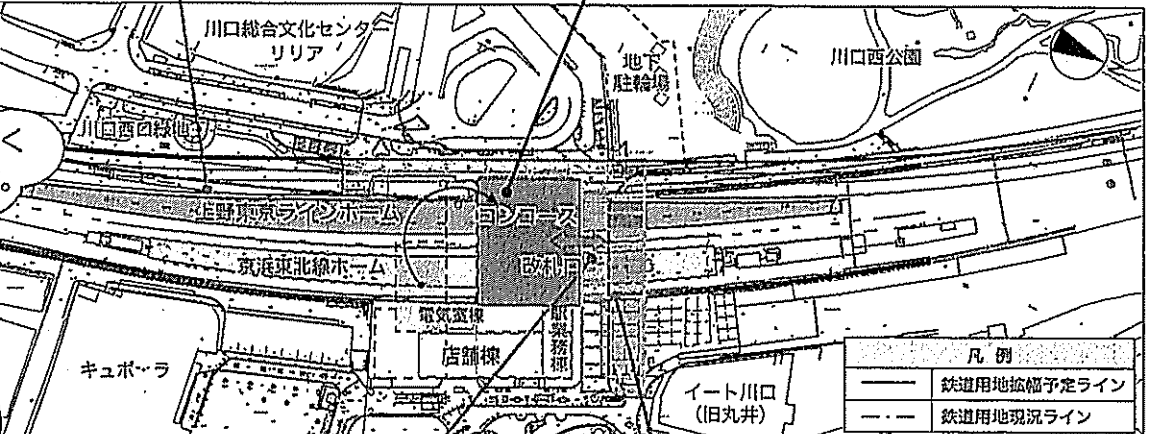


○整備位置

- ・既存の駅舎内通路と駅北側に位置する歩行者デッキの間に、コンコースを建て替える
- ※既存駅舎の活用には、大規模な改修や複雑な施工計画の立案が必要。また、駅舎の大部分が築後50年以上を経過しており、ホーム新設を契機として、川口駅の再整備が必要である

【計画案】

これからも分かりやすくお伝えしていきます。



自由通路・改札の整備

○整備位置

・事業費等の観点から、下表のB案を軸に検討中。

	整備案	事業費	利用者への影響	まちづくりへの影響
A案	自由通路復元	×	○	○
	改札口	自由通路の復元を伴うため、相対的に高い	影響はなし	影響は軽微
B案	既存デッキの活用	○	△	○
	改札口	既存デッキを活用するため、相対的に安い	駅前広場のイカダの設置場所等について要検討	相乗効果が期待

○既存デッキの拡幅等の可能性

- ・B案は、既存デッキを北側に拡幅し屋根を設置することで、まちなかウォークブルを推進可能



○改札口を複数とする可能性

- ・JR東日本での駅舎の検討に併せて、商業施設整備に係る検討状況を注視しつつ、改札口を複数とすることの可能性について検討

※計画内容については、今後、市が市民の皆様へ丁寧に説明していくとのことです。



川口市議会議員

松本ひでとし活動レポート Vol.5

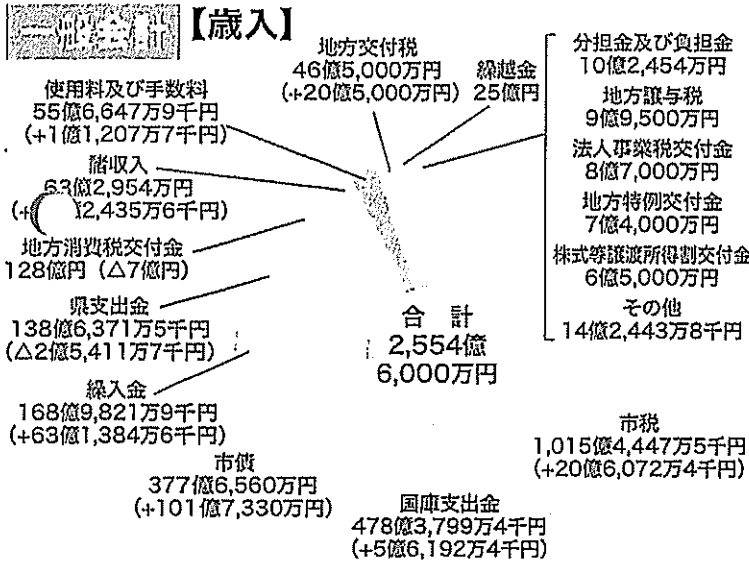
—ひとつひとつを確実に!—

(討議資料)

川口市令和6年度当初予算の総額とポイント

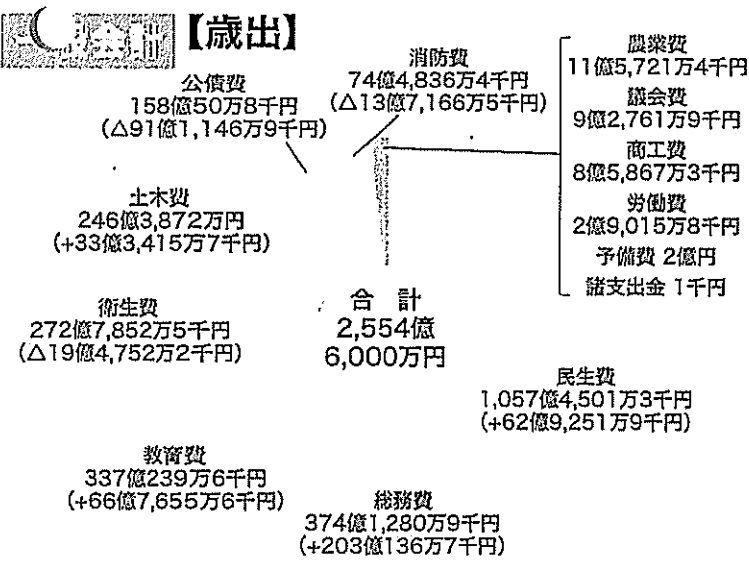
R6当初 4,608億2,960万円
(前年度比 + 209億4,860万円)

一般会計 2,554億6,000万円 (+218億8,000万円)
特別会計 1,449億5,560万円 (+ 3億 460万円)
企業会計 604億1,400万円 (△ 12億3,600万円)



- ・主な増要因は、市税収入の約21億円の増や、歳出に記載の事業の進捗に伴う市債の約102億円の増によるもの。
- ・主な減要因は、新型コロナウイルス関連補助金の約45億円の減、地方財政計画を踏まえた臨時財政対策債の12億円の減によるもの。

※ いわゆる「定額減税」による影響は反映していない。



- ・主な増要因は、新庁舎、総合文化センターの改修に伴う総務費の増(約203億円)や、仲町小学校の改築等に伴う教育費の増(約67億円)によるもの。
- ・主な減要因は、グリーンセンター再整備事業の見直しに伴う農業費の減(△約23億円)や、借換債の減に伴う公債費の減(△約91億円)によるもの。

Point さらなる子育てしやすいまちへ

- **子ども医療費支給事業【拡充】**
(子育て支援課) 25億9,281万9千円
 - ・令和6年10月診療分から対象年齢を拡充
 - ①高校生年代(18歳)まで
 - ②入院、通院いずれも対象(継続) ③所得制限なし(継続)
- **出産・子育て応援事業【継続】**
(地域保健センター) 4億5,753万6千円
- **児童手当支給事業【拡充】**
(子育て支援課) 97億893万5千円
 - ・令和6年10月分(12月支給分)から拡充。
 - ①所得制限の撤廃 ②支給年齢の拡充(18歳まで)
 - ③第3子以降の支給額の拡充(3万円)
- **放課後児童クラブ施設運営費【拡充】**
(学務課) 14億9,793万1千円
 - ・夏休み等の学校の長期休業中に放課後児童クラブを利用する児童のうち希望者に対し、昼食用の弁当の提供(有料)を開始。

Point 川口駅周辺の都市基盤整備【継続】

- ・「川口駅周辺まちづくりビジョン」(令和4年3月策定)における鉄道輸送力の増強を目的とした「交通拠点のリニューアル」や、駅周辺の良好な居住環境や歩行空間の創出を図る「まちなか再生」など、優先的に取り組む5つのプロジェクトを推進。
-

- **川口駅周辺まちづくり検討事業【継続】**
(都市計画課) 1,673万1千円
 - ・川口駅周辺まちづくりビジョンの実現に向けて、鉄道用地拡張等による既存構築物への影響や改修方法について検討。
- **六間通り線機能・魅力向上事業【継続】**
(道路街路課) 6億1,430万9千円
 - ・川口駅と川口元郷駅の間を繋ぐ六間通り線の円滑な乗継ぎ環境や、快適で魅力的な沿道空間の創出に向け取り組む。

ホームの増設

○停車対象とする中距離電車

- 再整備が必要である理由を踏まえ、上野東京ラインを停車対象とする

上野東京ラインの優位点

再整備の必要理由

鉄道輸送力の高さ
(輸送人員・代替性)

住み続けたいまち

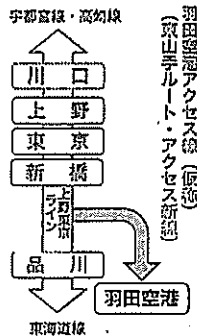
沿線の開発見込

さらなる選ばれるまち

関係人口の拡大

※湘南新宿ラインは埼京線と線路を共有しており、その影響を受けるため、更なる本数増加は困難な状況であると考えられ、また、緊急時の代替性が低い

※沿線の開発例として、上野東京ラインと直結する「羽田空港アクセス線(仮称)東山手ルート」が挙げられ、その実現により羽田空港へのダイレクトアクセスが可能となる

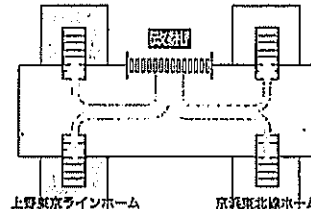


コンコースの整備

○求められる要件

- ①京浜東北線と上野東京ラインの両路線に係る流動に対応した旅客動線の幅員確保
- ②京浜東北線のホームへの旅客動線と施工場所との隔離
- ③コンコースを京浜東北線のホームと上野東京ラインのホームの間に配置
- ④現在のコンコースの位置から大きく変わらない位置とすること

改札が路線の間にある場合の流動イメージ図

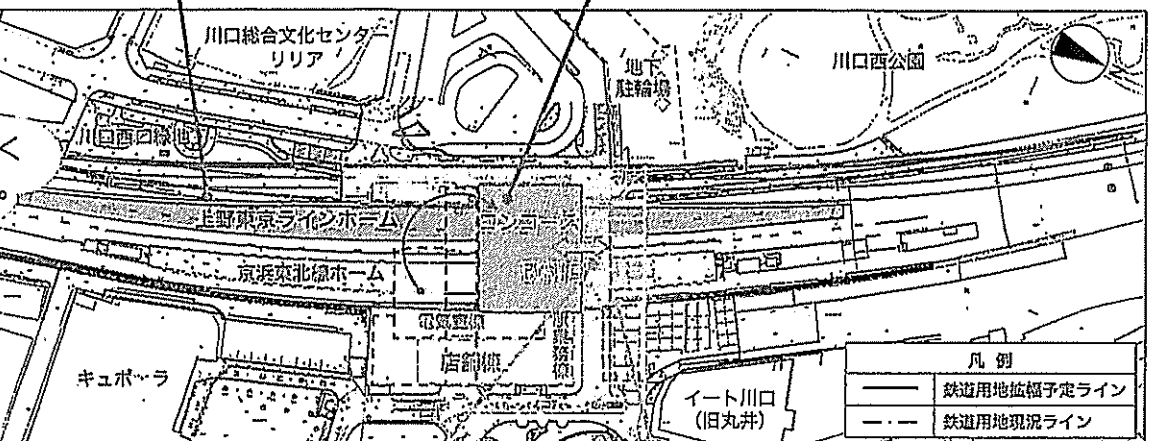


○整備位置

- 既存の駅舎内通路と駅北側に位置する歩行者デッキの間に、コンコースを建て替える
- ※既存駅舎の活用には、大規模な改修や複雑な施工計画の立案が必要。また、駅舎の大部分が築後50年以上を経過しており、ホーム新設を契機として、川口駅の再整備が必要である

【計画案】

これからも分かりやすくお伝えしていきます。



自由通路・改札の整備

○整備位置

- 事業費等の観点から、下表のB案を軸に検討中。

	整備案	事業費	利用者への影響	まちづくりへの影響
A案	自由通路復元 	×	○	○
		自由通路の復元を伴うため、相対的に高い	影響はなし	影響は軽微
B案	既存デッキの活用 	○	△	○
		既存デッキを活用するため、相対的に安い	駅前広場のエスカレーターの設置場所等について要検討	循環効果が期待

○既存デッキの幅等の可能性

- B案は、既存デッキを北側に拡張し屋根を設置することで、まちなかウォークブルを推進可能

既存デッキの活用
自由通路の拡張・屋根設置

○改札口を複数とする可能性

- JR東日本での駅舎の検討に併せて、商業施設整備に係る検討状況を注視しつつ、改札口を複数とすることの可能性について検討

※計画内容については、今後、市が市民の皆様へ丁寧に説明していくとのことです。

政務活動報告書（個表）

管理番号	3-2	2024年 3月 26日作成
会派(議員)名	松本 英利	
実施年月日	2024年 3月 26日	
政務活動の 具体的内容	項 目	①調査研究費 ②研修費 ③ 広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費
	内 容	2024年3月26日 政務活動報告広報誌（活動レポート5号）印刷代、編集代 32,000部 150,040円 新聞折込 活動レポート5号 23,600部 配布エリア 栄町他 88,264円 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること
支出の 内容	金 額	238,634円
	内 訳	2024年3月26日 政務活動広報誌（活動レポート5号）印刷・編集・新聞折込代 亀田印刷株式会社（振込明細添付）238,304円 振込手数料330円 合計238,634円（振込明細添付） ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること
備 考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

管理番号 3-2
※

領収書等は重ならないように貼付すること

MIZUHO みずほATMコーナー | ご利用明細票

ご利用ありがとうございます。
内容をご確認のうえ、必ずお持ち帰りください。 みずほ銀行

お取引日	2024--3-26			振込・振替先の口座番号	XXXXXXXXXX
店番号	0001-0300	お取引口座番号	XXXXXXXXXX	お取引口座名	XXXXXXXXXX
振込手数料	お取引手数料	お取引金額	238.304		
お取引内容	電信振込				
時刻	利用手数料	お取引店番号	1029***0-030000-10221336		
川口					

埼玉りそな銀行
川口支店
カメラ インサツ(カ) 様
マツモト ヒデトシ 様
[Redacted]
発信番号81326030000001Y
1254 0010063295

画面に「みずほ」からのお知らせがあります。

※管理番号は政務活動報告書（個表）と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること



川口市議会議員

松本ひでとし活動レポート Vol.5

〈討議資料〉

—ひとつひとつを確実に!—

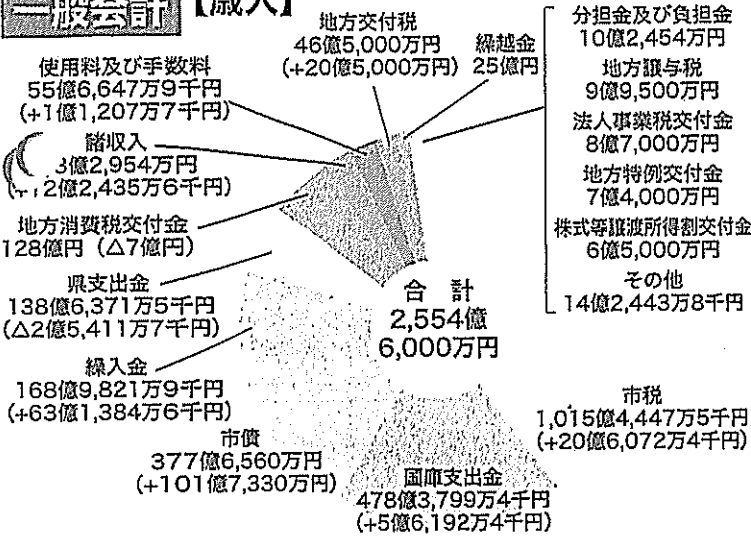
松本ひでとし議員事務所 〒332-0017 川口市栄町2-12-27-101 TEL043-430-7291 FAX

川口市令和6年度当初予算の総額とポイント

R6当初 4,608億2,960万円
(前年度比 + 209億4,860万円)

一般会計 2,554億6,000万円 (+218億8,000万円)
特別会計 1,449億5,560万円 (+ 3億 460万円)
企業会計 604億1,400万円 (△ 12億3,600万円)

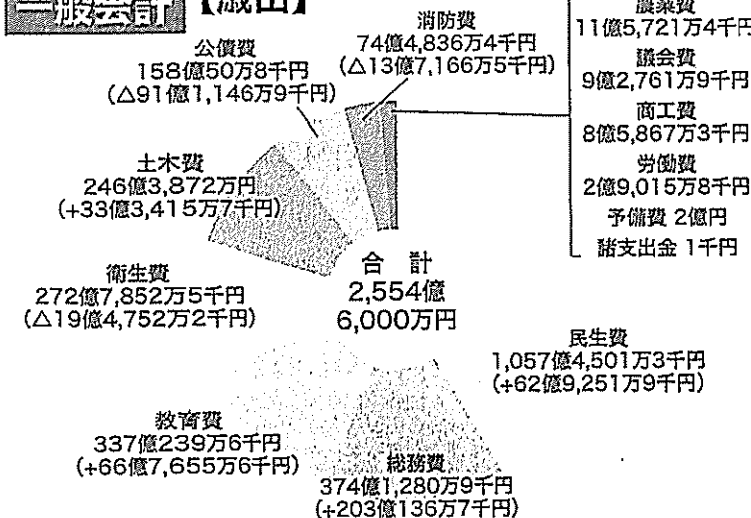
一般会計【歳入】



- ・主な増要因は、市税収入の約21億円の増や、歳出に記載の事業の進捗等に伴う市債の約102億円の増によるもの。
- ・主な減要因は、新型コロナウイルス関連補助金の約45億円の減、地方財政計画を踏まえた臨時財政対策債の12億円の減によるもの。

※ いわゆる「定額減税」による影響は反映していない。

一般会計【歳出】



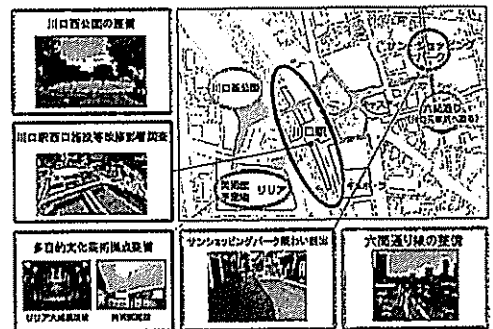
- ・主な増要因は、新庁舎、総合文化センターの改修に伴う総務費の増(約203億円)や、仲町小学校の改築等に伴う教育費の増(約67億円)によるもの。
- ・主な減要因は、グリーンセンター再整備事業の見直しに伴う農業費の減(△約23億円)や、借換債の減に伴う公債費の減(△約91億円)によるもの。

Point さらなる子育てしやすいまちへ

- **子ども医療費支給事業【拡充】**
(子育て支援課) 25億9,281万9千円
・令和6年10月診療分から対象年齢を拡充
①高校生年代(18歳)まで
②入院、通院いずれも対象(継続) ③所得制限なし(継続)
- **出産・子育て応援事業【継続】**
(地域保健センター) 4億5,753万6千円
- **児童手当支給事業【拡充】**
(子育て支援課) 97億893万5千円
・令和6年10月分(12月支給分)から拡充。
①所得制限の撤廃 ②支給年齢の拡充(18歳まで)
③第3子以降の支給額の拡充(3万円)
- **放課後児童クラブ施設運営費【拡充】**
(学務課) 14億9,793万1千円
・夏休み等の学校の長期休業中に放課後児童クラブを利用する児童のうち希望者に対し、昼食用の弁当の提供(有料)を開始。

Point 川口駅周辺の都市基盤整備【継続】

- ・「川口駅周辺まちづくりビジョン」(令和4年3月策定)における鉄道輸送力の増強を目的とした「交通拠点のリニューアル」や、駅周辺の良好な居住環境や歩行空間の創出を図る「まちなか再生」など、優先的に取り組む5つのプロジェクトを推進。



- **川口駅周辺まちづくり検討事業【継続】**
(都市計画課) 1,673万1千円
・川口駅周辺まちづくりビジョンの実現に向けて、鉄道用地拡張等による既存構築物への影響や改修方法について検討。
- **六間通り線機能・魅力向上事業【継続】**
(道路街路課) 6億1,430万9千円
・川口駅と川口元郷駅の間を繋ぐ六間通り線の円滑な乗継ぎ環境や、快適で魅力的な沿道空間の創出に向け取り組む。

ホームの増設

○停車対象とする中距離電車

- 再整備が必要である理由を踏まえ、上野東京ラインを停車対象とする

上野東京ラインの優位点 再整備の必要理由

鉄道輸送力の高さ
(輸送人員・代替性)

住み続けたいまち

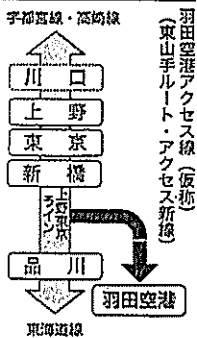
さらなる選ばれるまち

沿線の開発見込

関係人口の拡大

※湘南新宿ラインは埼京線と線路を共有しており、その影響を受けるため、更なる本数増加は困難な状況であると考えられ、また、緊急時の代替性が低い

※沿線の開発例として、上野東京ラインと直結する「羽田空港アクセス線(仮称)東山手ルート」が挙げられ、その実現により羽田空港へのダイレクトアクセスが可能となる



○整備位置

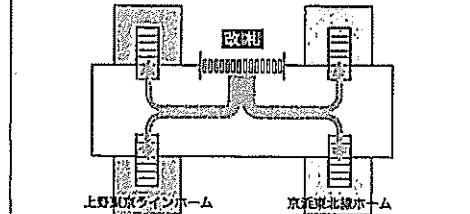
- 既存の京浜東北線ホームの西側に新設
- ホーム新設に伴い、西口方向への鉄道用地の拡幅が必要となるが、拡幅用地は、市有地に収まり、民有地の取得は不要と想定している

コンコースの整備

○求められる要件

- 京浜東北線と上野東京ラインの両路線に係る流動に対応した旅客動線の幅員確保
- 京浜東北線のホームへの旅客動線と施工場所との隔離
- コンコースを京浜東北線のホームと上野東京ラインのホームの間に配置
- 現在のコンコースの位置から大きく変わらない位置とすること

改札が路線の間にある場合の流動イメージ図

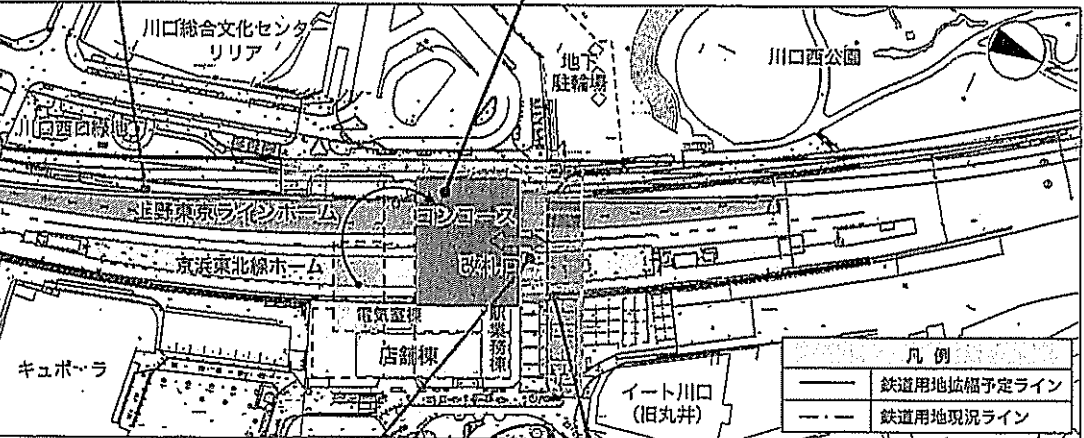


○整備位置

- 既存の駅舎内通路と駅北側に位置する歩行者デッキの間に、コンコースを建て替える
- ※既存駅舎の活用には、大規模な改修や複雑な施工計画の立案が必要。また、駅舎の大部分が築後50年以上を経過しており、ホーム新設を契機として、川口駅の再整備が必要である

【計画案】

これからも分かりやすくお伝えしていきます。



自由通路・改札の整備

○整備位置

- 事業費等の観点から、下表のB案を軸に検討中。

	整備案	事業費	利用者への影響	まちづくりへの影響
A案	自由通路復元 改札回	×	○	○
		自由通路の復元を伴うため、相対的に高い	影響はなし	影響は軽微
B案	既存デッキの活用 改札口	○	△	○
		既存デッキを活用するため、相対的に安い	駅前広場のエスカレーター等の設置場所等について要検討	相乗効果が期待

○既存デッキの拡幅等の可能性

- B案は、既存デッキを北側に拡幅し屋根を設置することで、まちなかウォークブルを推進可能

既存デッキの活用
自由通路の拡幅・屋根設置

○改札口を複数とする可能性

- JR東日本での駅舎の検討に併せて、商業施設整備に係る検討状況を注視しつつ、改札口を複数とすることの可能性について検討

※計画内容については、今後、市が市民の皆様へ丁寧に説明していくとのことです。



川口市議会議員

松本ひでとし活動レポート Vol.5

—ひとつひとつを確実に!—

(討議資料)

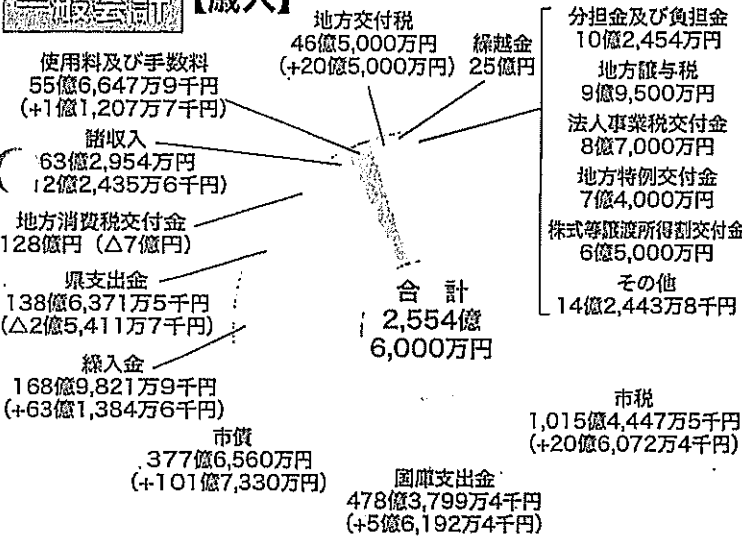
松本ひでとし後援会事務所 〒332-0017 川口市栄町2-112-27-101 TEL.048-430-7291 FAX

川口市令和6年度当初予算の総額とポイント

R6当初 **4,608億2,960万円**
(前年度比 + 209億4,860万円)

一般会計 2,554億6,000万円 (+218億8,000万円)
特別会計 1,449億5,560万円 (+ 3億 460万円)
企業会計 604億1,400万円 (△ 12億3,600万円)

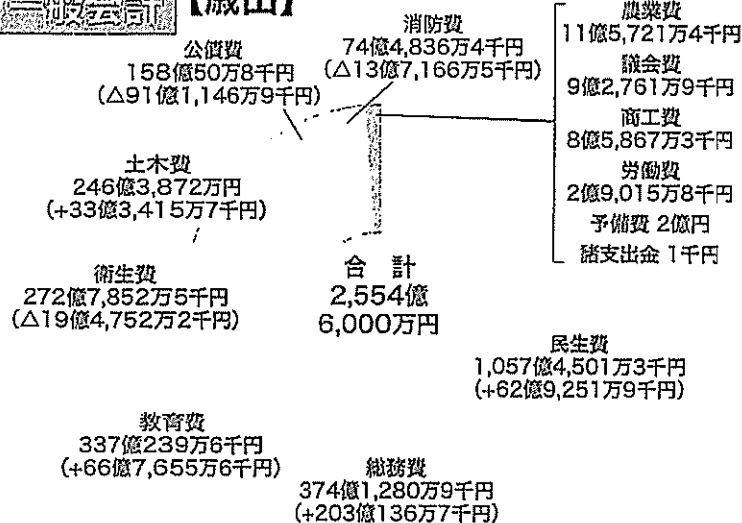
一般会計【歳入】



- ・主な増要因は、市税収入の約21億円の増や、歳出に記載の事業の進捗等に伴う市債の約102億円の増によるもの。
- ・主な減要因は、新型コロナウイルス関連補助金の約45億円の減、地方財政計画を踏まえた臨時財政対策債の12億円の減によるもの。

※ いわゆる「定額減税」による影響は反映していない。

一般会計【歳出】



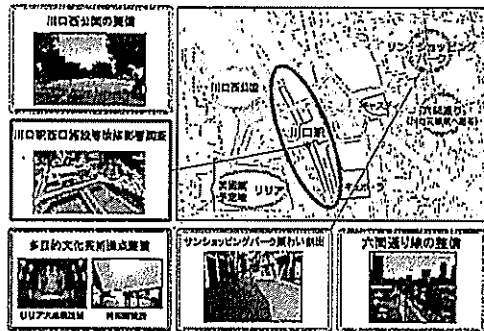
- ・主な増要因は、新庁舎、総合文化センターの改修に伴う総務費の増(約203億円)や、仲町小学校の改築等に伴う教育費の増(約67億円)によるもの。
- ・主な減要因は、グリーンセンター再整備事業の見直しに伴う農業費の減(△約23億円)や、借換債の減に伴う公債費の減(△約91億円)によるもの。

Point さらなる子育てしやすいまちへ

- **子ども医療費支給事業【拡充】**
(子育て支援課) 25億9,281万9千円
・令和6年10月診療分から対象年齢を拡充
①高校生年代(18歳)まで
②入院、通院いずれも対象(継続) ③所得制限なし(継続)
- **出産・子育て応援事業【継続】**
(地域保健センター) 4億5,753万6千円
- **児童手当支給事業【拡充】**
(子育て支援課) 97億893万5千円
・令和6年10月分(12月支給分)から拡充。
①所得制限の撤廃 ②支給年齢の拡充(18歳まで)
③第3子以降の支給額の拡充(3万円)
- **放課後児童クラブ施設運営費【拡充】**
(学務課) 14億9,793万1千円
・夏休み等の学校の長期休業中に放課後児童クラブを利用する児童のうち希望者に対し、昼食用の弁当の提供(有料)を開始。

Point 川口駅周辺の都市基盤整備【継続】

- ・「川口駅周辺まちづくりビジョン」(令和4年3月策定)における鉄道輸送力の増強を目的とした「交通拠点のリニューアル」や、駅周辺の良好な居住環境や歩行空間の創出を図る「まちなか再生」など、優先的に取り組む5つのプロジェクトを推進。



- **川口駅周辺まちづくり検討事業【継続】**
(都市計画課) 1,673万1千円
・川口駅周辺まちづくりビジョンの実現に向けて、鉄道用地拡張等による既存構築物への影響や改修方法について検討。
- **六間通り線機能・魅力向上事業【継続】**
(道路街路課) 6億1,430万9千円
・川口駅と川口元郷駅の間を繋ぐ六間通り線の円滑な乗継ぎ環境や、快適で魅力的な沿道空間の創出に向け取り組む。

ホームの増設

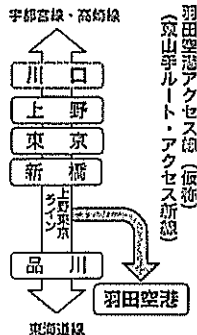
○停車対象とする中距離電車

- 再整備が必要である理由を踏まえ、上野東京ラインを停車対象とする

上野東京ラインの優位点	再整備の必要理由
鉄道輸送力の高さ(輸送人員・代替性)	住み続けたいまち
沿線の開発見込	さらなる賑わえるまち
	関係人口の拡大

※湘南新宿ラインは埼京線と線路を共有しており、その影響を受けるため、更なる本数増加は困難な状況であると考えられ、また、緊急時の代替性が低い

※沿線の開発例として、上野東京ラインと直結する「羽田空港アクセス線(仮称)京山手ルート」が挙げられ、その実現により羽田空港へのダイレクトアクセスが可能となる



○整備位置

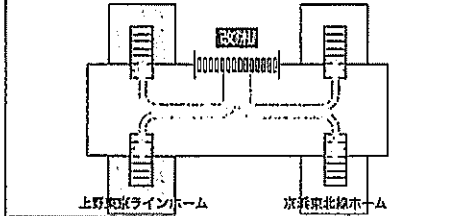
- 既存の京浜東北線ホームの西側に新設
- ホーム新設に伴い、西口方向への鉄道用地の拡幅が必要となるが、拡幅用地は、市有地に収まり、民有地の取得は不要と想定している

コンコースの整備

○求められる要件

- 京浜東北線と上野東京ラインの両路線に係る流動に対応した旅客動線の幅員確保
- 京浜東北線のホームへの旅客動線と施工場所との隔離
- コンコースを京浜東北線のホームと上野東京ラインのホームの間に配置
- 現在のコンコースの位置から大きく変わらない位置とすること

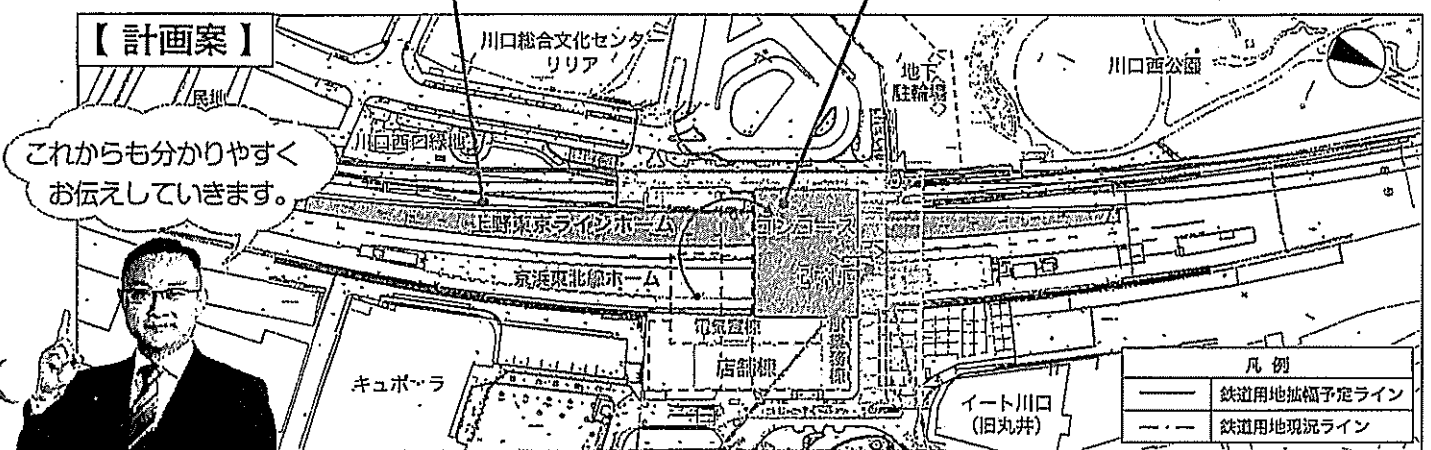
改札が路線の間にある場合の流動イメージ図



○整備位置

- 既存の駅舎内通路と駅北側に位置する歩行者デッキの間に、コンコースを建て替える
- ※既存駅舎の活用には、大規模な改修や複雑な施工計画の立案が必要。また、駅舎の大部分が築後50年以上を経過しており、ホーム新設を契機として、川口駅の再整備が必要である

【計画案】



これからも分かりやすくお伝えしていきます。



自由通路・改札の整備

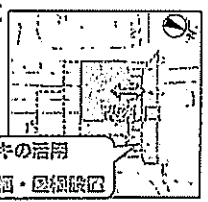
○整備位置

- 事業費等の観点から、下表のB案を軸に検討中。

	整備案	事業費	利用者への影響	まちづくりへの影響
A案	自由通路復元 	×	○	○
		自由通路の復元を伴うため、相対的に高い	影響はなし	影響は極微
B案	既存デッキの活用 	○	△	○
		既存デッキを活用するため、相対的に安い	駅前広場のエスカレーターの設置場所等について要検討	相乗効果が期待

○既存デッキの拡幅等の可能性

- B案は、既存デッキを北側に拡幅し層線を設置することで、まちなかウォークブルを推進可能



○改札口を複数とする可能性

- JR東日本での駅舎の検討に併せて、商業施設整備に係る検討状況を注視しつつ、改札口を複数とすることの可能性について検討

※計画内容については、今後、市が市民の皆様へ丁寧に説明していくとのことです。

政務活動報告書（個表）

2024年 3月 29日作成

管理番号	3-3	
会派(議員)名	松本 英利	
実施年月日	2024年 3月 29日	
政務活動の 具体的内容	項 目	①調査研究費 ②研修費 ③ 広報費 ④広聴費 ⑤要請・陳情活動費 ⑥会議費 ⑦資料作成費 ⑧資料購入費 ⑨人件費 ⑩事務所費 ⑪事務費
	内 容	政務活動報告広報誌（活動レポート5号）送料 95,461円 ※内容を詳細に記載し、報告書がある場合は添付すること
支出の 内容	金 額	95,461円
	内 訳	政務活動広報誌（活動レポート5号）送料 95,461円 ※添付する領収書等と同一番号を付記し対応関係を明らかにすること
備 考		

※領収書等は領収書等貼付用紙（別様）に貼付し、この報告書に添付すること

管理番号 ※	3-3
-----------	-----

領収書等は重ならないように貼付すること

領収書

様

[別納引受]	
第一種定形 @84	13.5g 416通 ¥34,944
小計	¥34,944
区内特別基(定)	
@73	13.5g 829通 ¥60,517
小計	¥60,517
郵便物引受合計通数	1,245通
課税計(10%)	¥95,461
(内消費税等(10%))	¥8,678
非課税計	¥0
合計	¥95,461
お預り金額	¥100,000
おつり	¥4,539

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
登録番号 T1010001112577
取扱日時: 2024年 3月29日 11:24
発行No. 240329A4523 端N01箱01
連絡先: 川口仲町郵便局
TEL: 048-253-7734

※管理番号は政務活動報告書(個表)と同一とし、複数にわたるときは枝番を付すること

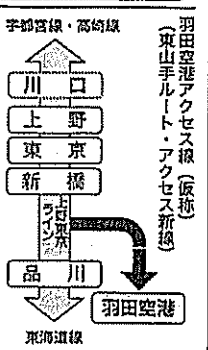
ホームの増設

- 停車対象とする中距離電車
 - ・再整備が必要である理由を踏まえ、上野東京ラインを停車対象とする

上野東京ラインの優位点	再整備の必要理由
鉄道輸送力の高さ (輸送人員・代替性)	住み続けたいまち
沿線の開発見込	さらなる選ばれるまち
	関係人口の拡大

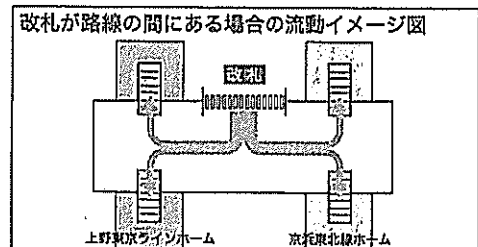
※湘南新宿ラインは埼京線と線路を共有しており、その影響を受けるため、更なる本数増加は困難な状況であると考えられ、また、緊急時の代替性が低い

※沿線の開発例として、上野東京ラインと直結する「羽田空港アクセス線(仮称)東山ルート」が挙げられ、その実現により羽田空港へのダイレクトアクセスが可能となる



コンコースの整備

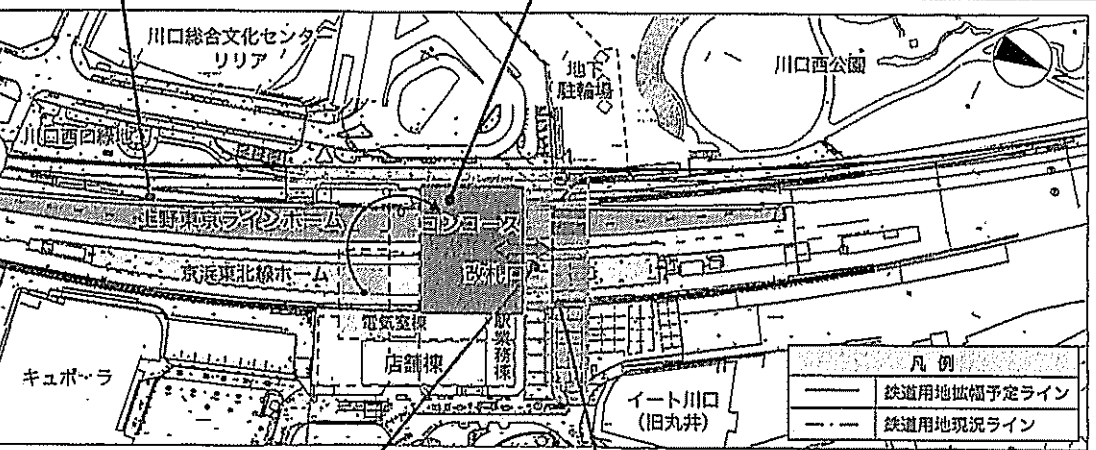
- 求められる要件
 - ①京浜東北線と上野東京ラインの両路線に係る流動に対応した旅客動線の幅員確保
 - ②京浜東北線のホームへの旅客動線と施工場所との隔離
 - ③コンコースを京浜東北線のホームと上野東京ラインのホームの間に配置
 - ④現在のコンコースの位置から大きく変わらない位置とすること



- 整備位置
 - ・既存の駅舎内通路と駅北側に位置する歩行者デッキの間に、コンコースを建て替える
 - ※既存駅舎の活用には、大規模な改修や複雑な施工計画の立案が必要。また、駅舎の大部分が築後50年以上を経過しており、ホーム新設を契機として、川口駅の再整備が必要である

- 整備位置
 - ・既存の京浜東北線ホームの西側に新設
 - ・ホーム新設に伴い、西口方向への鉄道用地の拡幅が必要となるが、拡幅用地は、市有地に収まり、民有地の取得は不要と想定している

【計画案】

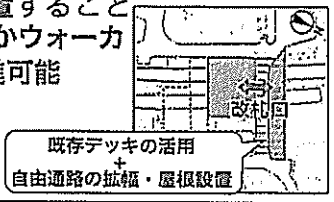


自由通路・改札の整備

- 整備位置
 - ・事業費等の観点から、下表のB案を軸に検討中。

	整備案	事業費	利用者への影響	まちづくりへの影響
A案	自由通路復元 	×	○	○
		自由通路の復元を伴うため、相対的に高い	影響はなし	影響は軽微
B案	既存デッキの活用 	○	△	○
		既存デッキを活用するため、相対的に安い	駅前広場のエスカレーターの設置場所等について要検討	相乗効果が期待

- 既存デッキの拡幅等の可能性
 - ・B案は、既存デッキを北側に拡幅し屋根を設置することで、まちなかウォークブルを推進可能



- 改札口を複数とする可能性
 - ・JR東日本での駅舎の検討に併せて、商業施設整備に係る検討状況を注視しつつ、改札口を複数とすることの可能性について検討

※計画内容については、今後、市が市民の皆様へ丁寧に説明していくとのことです。



川口市議会議員

松本ひでとし 活動レポート Vol.5

—ひとつひとつを確実に!—

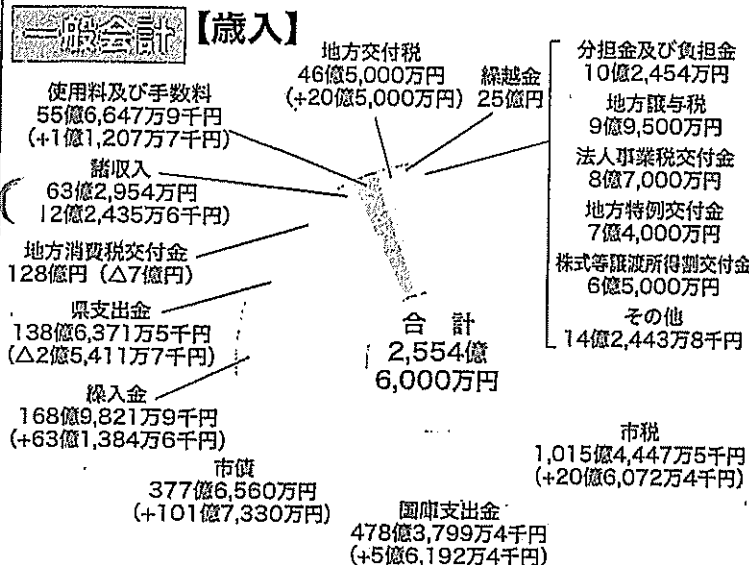
【討議資料】

川口市ひでとし後援会事務所 〒332-0017 川口市赤羽2-12-27-101 TEL:048-430-7291 FAX:

川口市令和6年度当初予算の総額とポイント

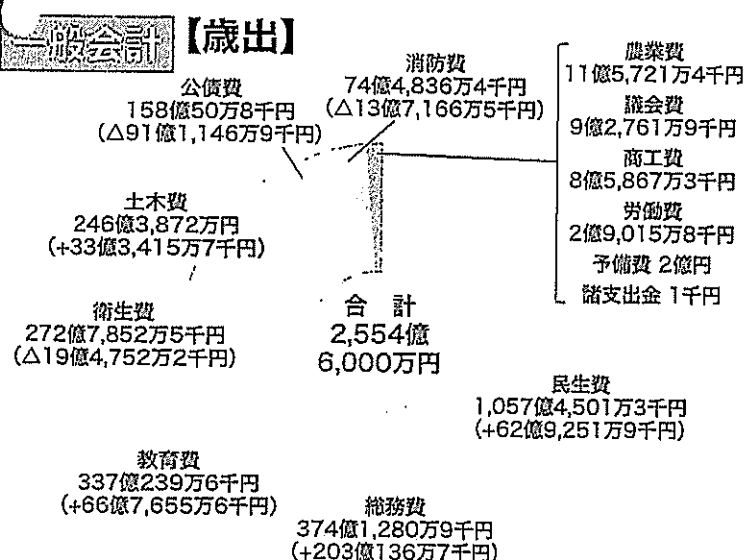
R6当初 4,608億2,960万円
(前年度比 + 209億4,860万円)

一般会計 2,554億6,000万円 (+218億8,000万円)
特別会計 1,449億5,560万円 (+ 3億 460万円)
企業会計 604億1,400万円 (△ 12億3,600万円)



- ・主な増要因は、市税収入の約21億円の増や、歳出に記載の事業の進捗等に伴う市債の約102億円の増によるもの。
- ・主な減要因は、新型コロナウイルス関連補助金の約45億円の減、地方財政計画を踏まえた臨時財政対策債の12億円の減によるもの。

※ いわゆる「定額減税」による影響は反映していない。



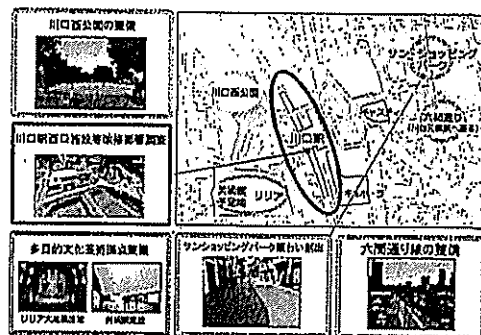
- ・主な増要因は、新庁舎、総合文化センターの改修に伴う総務費の増(約203億円)や、仲町小学校の改築等に伴う教育費の増(約67億円)によるもの。
- ・主な減要因は、グリーンセンター再整備事業の見直しに伴う農業費の減(△約23億円)や、借換債の減に伴う公債費の減(△約91億円)によるもの。

Point さらなる子育てしやすいまちへ

- **子ども医療費支給事業【拡充】**
(子育て支援課) 25億9,281万9千円
・令和6年10月診療分から対象年齢を拡充
①高校生年代(18歳)まで
②入院、通院いずれも対象(継続) ③所得制限なし(継続)
- **出産・子育て応援事業【継続】**
(地域保健センター) 4億5,753万6千円
- **児童手当支給事業【拡充】**
(子育て支援課) 97億893万5千円
・令和6年10月分(12月支給分)から拡充。
①所得制限の撤廃 ②支給年齢の拡充(18歳まで)
③第3子以降の支給額の拡充(3万円)
- **放課後児童クラブ施設運営費【拡充】**
(学務課) 14億9,793万1千円
・夏休み等の学校の長期休業中に放課後児童クラブを利用する児童のうち希望者に対し、昼食用の弁当の提供(有料)を開始。

Point 川口駅周辺の都市基盤整備【継続】

- ・「川口駅周辺まちづくりビジョン」(令和4年3月策定)における鉄道輸送力の増強を目的とした「交通拠点のリニューアル」や、駅周辺の良好な居住環境や歩行空間の創出を図る「まちなか再生」など、優先的に取り組む5つのプロジェクトを推進。



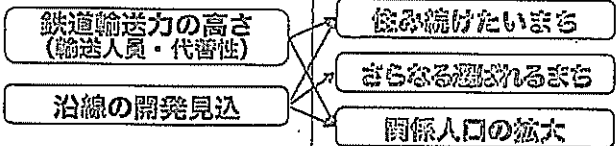
- **川口駅周辺まちづくり検討事業【継続】**
(都市計画課) 1,673万1千円
・川口駅周辺まちづくりビジョンの実現に向けて、鉄道用地拡張等による既存構築物への影響や改修方法について検討。
- **六間通り線機能・魅力向上事業【継続】**
(道路街路課) 6億1,430万9千円
・川口駅と川口元郷駅の間を繋ぐ六間通り線の円滑な乗継ぎ環境や、快適で魅力的な沿道空間の創出に向け取り組む。

ホームの増設

○停車対象とする中距離電車

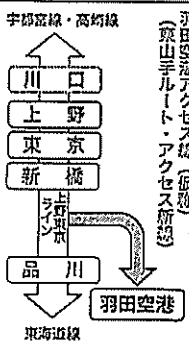
- 再整備が必要である理由を踏まえ、上野東京ラインを停車対象とする

上野東京ラインの優位点 再整備の必要理由



※湘南新宿ラインは埼京線と線路を共有しており、その影響を受けるため、更なる本数増加は困難な状況であると考えられ、また、緊急時の代替性が低い

※沿線の開発例として、上野東京ラインと直結する「羽田空港アクセス線(仮称)東山手ルート」が挙げられ、その実現により羽田空港へのダイレクトアクセスが可能となる



○整備位置

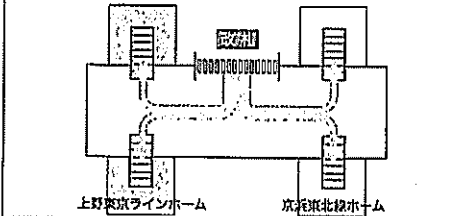
- 既存の京浜東北線ホームの西側に新設
- ホーム新設に伴い、西口方向への鉄道用地の拡幅が必要となるが、拡幅用地は、市有地に収まり、民有地の取得は不要と想定している

コンコースの整備

○求められる要件

- ①京浜東北線と上野東京ラインの両路線に係る流動に対応した旅客動線の幅員確保
- ②京浜東北線のホームへの旅客動線と施工場所との隔離
- ③コンコースを京浜東北線のホームと上野東京ラインのホームの間に配置
- ④現在のコンコースの位置から大きく変わらない位置とすること

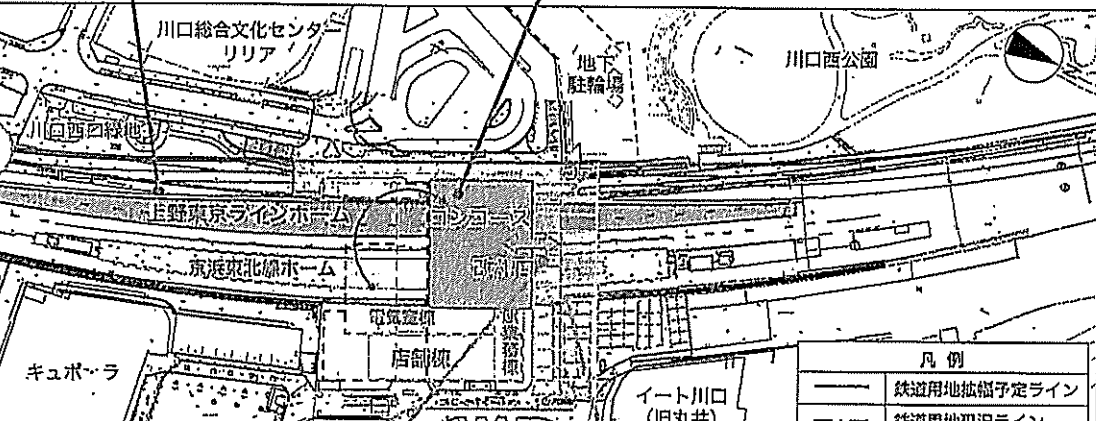
改札が路線の間にある場合の流動イメージ図



○整備位置

- 既存の駅舎内通路と駅北側に位置する歩行者デッキの間に、コンコースを建て替える
- ※既存駅舎の活用には、大規模な改修や複雑な施工計画の立案が必要。また、駅舎の大部分が築後50年以上を経過しており、ホーム新設を契機として、川口駅の再整備が必要である

【計画案】



自由通路・改札の整備

○整備位置

- 事業費等の観点から、下表のB案を軸に検討中。

	整備案	事業費	利用者への影響	まちづくりへの影響
A案	自由通路復元	×	○	○
		自由通路の復元を伴うため、相対的に高い	影響はなし	影響は軽微
B案	既存デッキの活用	○	△	○
		既存デッキを活用するため、相対的に安い	駅前広場のISルーラーの設置場所等について要検討	相乗効果が期待

○既存デッキの拡幅等の可能性

- B案は、既存デッキを北側に拡幅し屋根を設置することで、まちなかウォークブルを推進可能



○改札口を複数とする可能性

- JR東日本での駅舎の検討に併せて、商業施設整備に係る検討状況を注視しつつ、改札口を複数とすることの可能性について検討

※計画内容については、今後、市が市民の皆様へ丁寧に説明していくとのことです。